

令和2年度
区政に関する区民アンケート調査
結果報告書

令和3年3月
大阪市生野区役所

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査方法	1
3. 回収結果	1
4. 回答者数と内訳	1
5. 調査項目	2
6. 報告書の見方	2
第2章 調査結果	3
1. 回答者の属性について	3
2. 安全・安心について	5
3. 子育て・教育について	13
4. がん検診について	19
5. 大きな公共を担う地域社会について.....	24
6. すべてのひとが尊重されるまちについて	27
7. まちの魅力について	32
第3章 参考資料	46
1. 令和元年度「区政に関する区民アンケート」ご協力のお願ひ	46
2. アンケート本紙	47

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

大阪市生野区では、自律した自治体型の区政運営に向けて、また、生野区の特徴を活かした施策・事業に取り組んでいるところである。この取組のためサイレント・マジョリティを含めた多様な区民の意見やニーズを把握し、取組の成果を測定することにより区政運営のより一層の充実を図ることを目的として実施する。

2. 調査方法

調査手法：調査票を調査対象者に送付し、返信用封筒により回収

調査対象者：無作為抽出した生野区に住民登録がある18歳以上の者（外国籍住民を含む）1,300名

調査実施期間：令和2年12月25日～令和3年1月20日

3. 回収結果

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
1300	587	587	45.2%

※有効回収数：回収数の内、集計に使用可能なアンケートを有効回収数とする。

4. 回答者数と内訳

		性別				
		合計	男	女	その他	無回答
年代別	合計	587	239	345	1	2
	18・19歳	3	3	0	0	0
	20～29歳	51	23	28	0	0
	30～39歳	59	17	42	0	0
	40～49歳	74	34	40	0	0
	50～59歳	94	39	55	0	0
	60～69歳	105	52	53	0	0
	70～79歳	119	43	76	0	0
	80歳以上	80	28	50	0	2
	無回答	2	0	1	1	0

5. 調査項目

- (1) 回答者の属性について……………4 問
- (2) 安全・安心について……………8 問
- (3) 子育て・教育について……………6 問
- (4) がん検診について……………5 問
- (5) 大きな公共を担う地域社会について……………3 問
- (6) すべての人が尊重されるまちについて……………4 問
- (7) まちの魅力について……………13 問

6. 報告書の見方

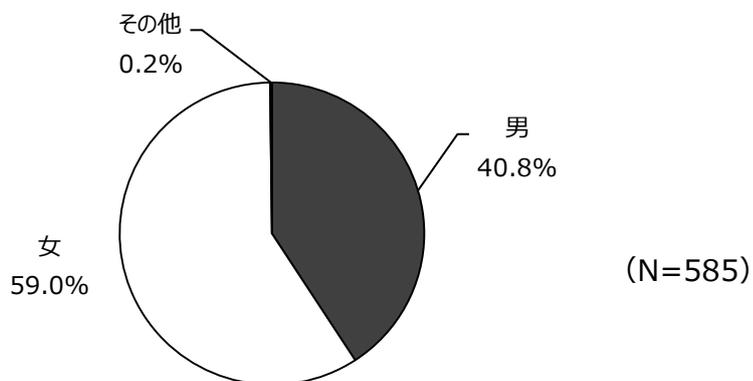
- (1) 質問文及び選択肢などの長い文章については、簡略化して表示している場合があります。また、グラフでは、複雑さを避けるため、回答がなかった場合の「0.0%」の表記を省略している場合があります。
- (2) 集計結果での比率（%）は、「無回答」を除外して算出しています。また、回答者の属性の無回答分については、属性のクロス集計から除外して算出していますので、クロス集計の回答数の合計と単純集計の全体数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは複数の質問を組み合わせることで集計することにより、性別・年代別などのグループごとの傾向を明らかにするための集計方法です。
- (3) 集計結果は、すべて小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100.0%にならないことがあります。
- (4) 複数回答可の場合、回答者数に対する回答の比率を表しているため、合計値が 100.0%にならないことがあります。
- (5) 図表中の N 数は、その質問に対する回答者数を表します。

第2章 調査結果

1. 回答者の属性について

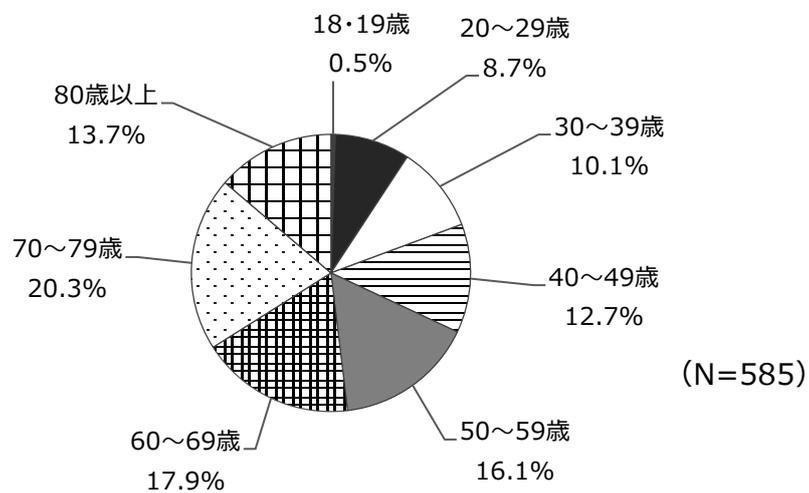
1-1 性別

問1	あなたの性別をお答えください。	単一回答
-----------	-----------------	------



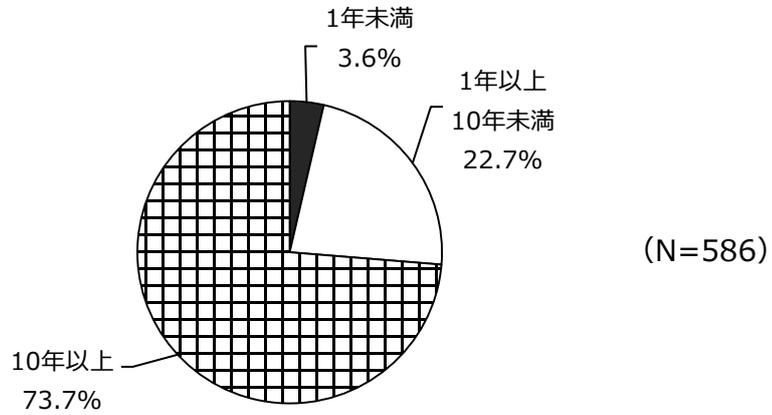
1-2 年齢

問2	あなたの年齢をお答えください。	単一回答
-----------	-----------------	------



1-3 居住年数

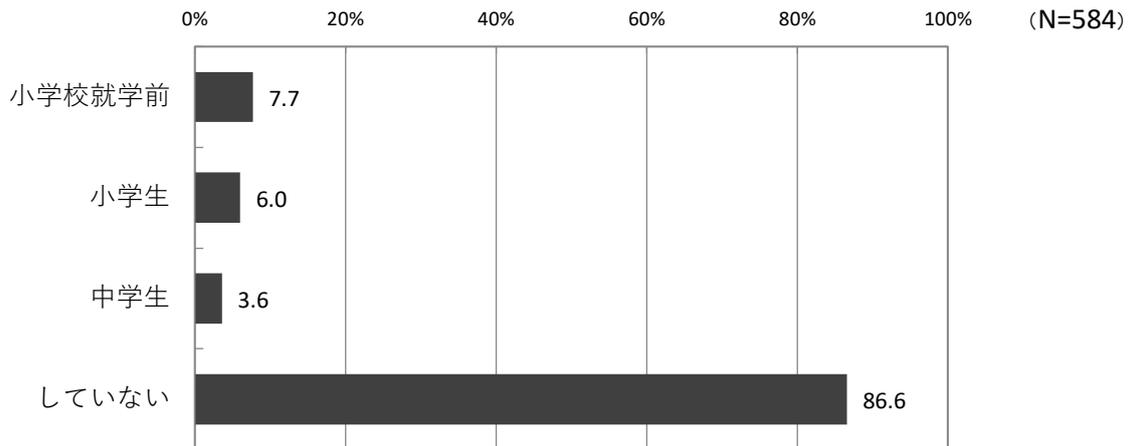
問3	あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください。	単一回答
-----------	----------------------------------	------



1-4 子育てについて

問4	あなたは現在、中学生以下のお子さまの子育てをしていますか。	複数回答
-----------	-------------------------------	------

「していない」を回答された方の割合は86.6%でした。
その結果より、子育てをしている方の割合は、13.4%となりました。

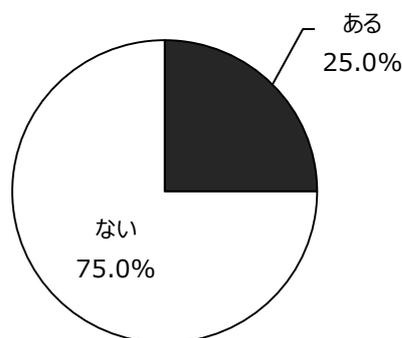


2. 安全・安心について

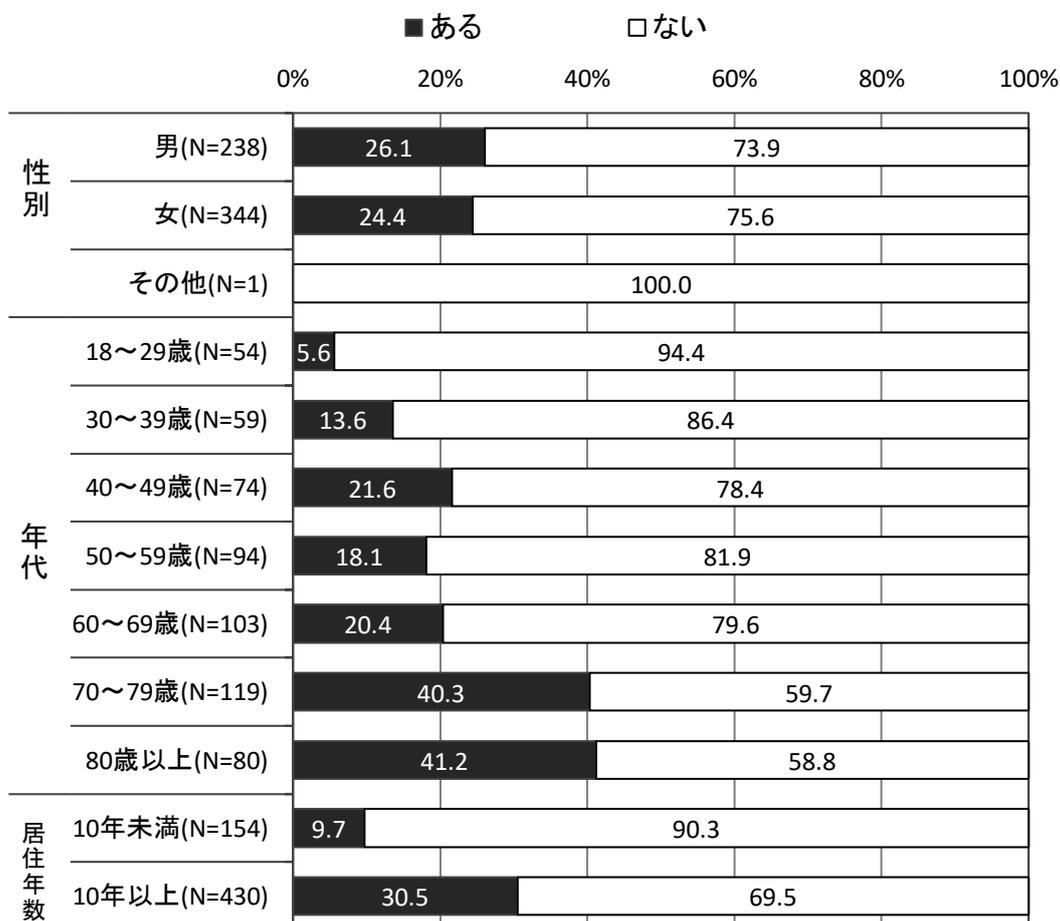
2-1 自主防災訓練の参加状況

問5	地域で行っている自主防災訓練に参加したことはありますか。	単一回答
-----------	------------------------------	------

全体では「ある」と回答された方の割合が25.0%、「ない」が75.0%でした。年代別では「ある」と回答された方の割合が最も低かったのは「18～29歳」で5.6%でしたが、そこから年代が上がるに従って高くなり、「80歳以上」では41.2%となりました。居住年数別では、「10年未満」の方で「ある」と回答された方の割合は9.7%でしたが、「10年以上」では30.5%となり、居住年数が長いと自主防災訓練に参加する割合が高くなる傾向がみられました。性別による大きな差異は見られませんでした。



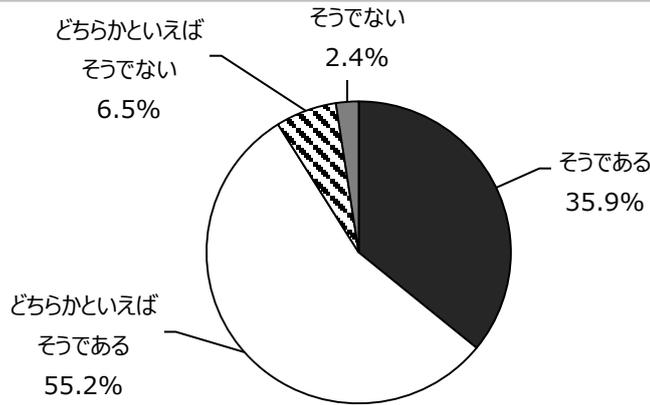
(N=583)



2-2 防災活動の重要性の認識

問6 地域での日頃からの防災訓練などの防災活動が重要だと感じますか。 単一回答

全体では「どちらかといえばそうである」と回答された方の割合が最も多く55.2%でした。次いで多かったのが「そうである」で35.9%となり、両方をあわせた肯定的意見の割合は91.1%となり、大部分の方が防災活動は重要だと感じています。性別では、「そうである」と回答された男性の割合は39.1%、女性は33.7%となり、男性のほうが高い割合を示しました。年代別では、70歳以上の各年代において、「そうである」と回答された方の割合が50%前後となり、年代の高い方がより重要だと感じている結果となりました。居住年数別では、「10年未満」の方で「そうである」と回答された方の割合は29.9%でしたが、「10年以上」では37.7%となり、居住年数が長いと防災訓練が重要だと感じる傾向が見られました。



(N=583)

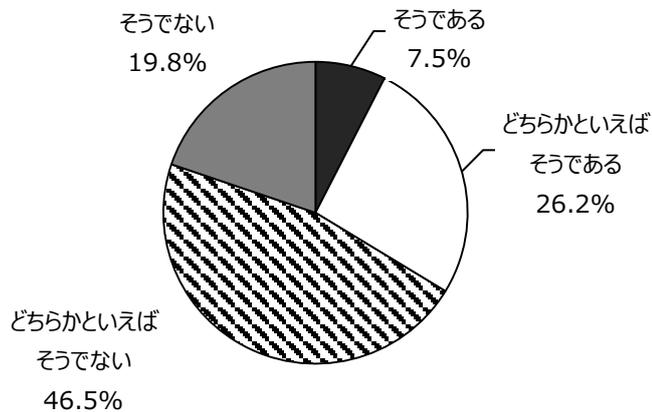
■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

		0%	20%	40%	60%	80%	100%	
性別	男(N=238)		39.1		48.7		8.8	3.4
	女(N=344)		33.7		59.6		4.9	1.8
	その他(N=1)				100.0			
年代	18~29歳(N=54)		25.9		64.8		9.3	
	30~39歳(N=59)		27.1		59.3		10.2	3.4
	40~49歳(N=73)		19.2		61.7		16.4	2.7
	50~59歳(N=94)		33.0		58.5		8.5	
	60~69歳(N=105)		32.4		60.0		4.7	2.9
	70~79歳(N=119)		52.1		42.9		5.0	
	80歳以上(N=79)		48.1		46.9		2.5	2.5
	居住年数	10年未満(N=154)		29.9		56.5		11.7
	10年以上(N=430)		37.7		54.9		4.6	2.8

2-3 防災意識の状況

問7	住民の防災意識が高まっていると感じますか。	単一回答
-----------	-----------------------	------

全体では「どちらかといえばそうでない」と回答された方の割合が最も高く46.5%でした。「そうでない」と回答された方の割合を合わせた否定的意見の割合は66.3%となりました。年代別では肯定的意見に回答された方の割合が最も高かったのは、「70～79歳」で45.6%となりました。居住年数別では、肯定的意見を回答された「10年未満」の方の割合は27.8%でしたが、「10年以上」では35.4%と居住年数が長いと防災意識が高まっていると感じている結果となりました。性別では、大きな差異は見られませんでした。



(N=576)

■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

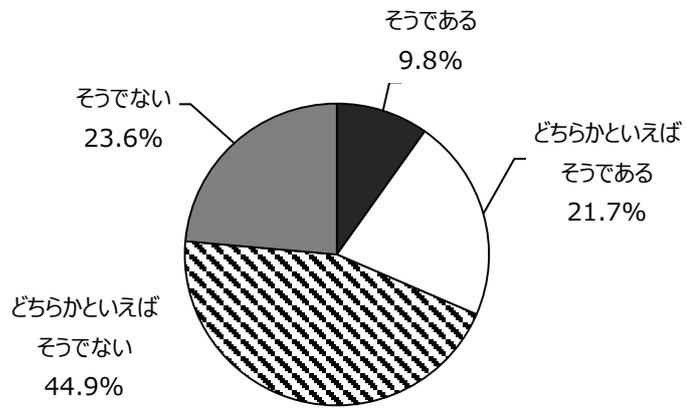
0% 20% 40% 60% 80% 100%

属性	属性名 (N)	回答割合 (%)				
		そうである	どちらかといえばそうである	どちらかといえばそうでない	そうでない	
性別	男(N=236)	6.8	24.5	45.8	22.9	
	女(N=339)	8.0	27.4	47.2	17.4	
	その他(N=1)			100.0		
年代	18～29歳(N=54)	11.1	18.5	35.2	35.2	
	30～39歳(N=58)	6.9	24.1	41.4	27.6	
	40～49歳(N=73)	5.5	23.2	52.1	19.2	
	50～59歳(N=94)	5.3	23.4	55.3	16.0	
	60～69歳(N=103)	1.9	25.3	57.3	15.5	
	70～79歳(N=114)	13.2	32.4	36.0	18.4	
	80歳以上(N=80)	8.8	31.2	45.0	15.0	
	居住年数	10年未満(N=151)	6.0	21.8	49.0	23.2
		10年以上(N=426)	7.7	27.7	45.8	18.8

2-4 「自分たちの地域は自分たちで守る」ための活動について

問8	住民同士の協力により、「自分たちの地域は自分たちで守る」ための活動をしていると感じていますか。	単一回答
-----------	---	------

全体では「どちらかといえばそうでない」と回答された方の割合が最も高く44.9%でした。「そうでない」を合わせた否定的意見の割合は68.5%となりました。年代別で見ると肯定的意見の割合は、「50～59歳」で21.3%と最も低く、「70～79歳」で40.5%と最も高い結果となりました。居住年数別で見ると、肯定的意見の割合は、「10年未満」で28.1%でしたが、「10年以上」では32.9%となり、居住年数が長いと「自分たちの地域は自分たちで守る」ための活動をしていると感じる傾向が見られました。性別では、大きな差異は見られませんでした。



(N=580)

■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

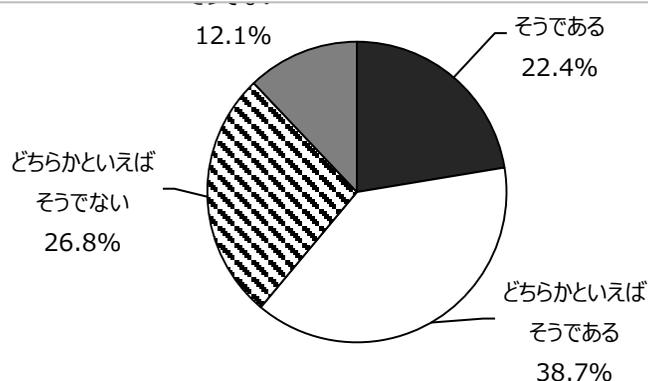
0% 20% 40% 60% 80% 100%

属性	属性詳細	割合 (%)				
		そうである	どちらかといえばそうである	どちらかといえばそうでない	そうでない	
性別	男(N=238)	9.6	20.2	43.7	26.5	
	女(N=341)	10.0	22.6	45.7	21.7	
	その他(N=1)	100.0				
年代	18～29歳(N=54)	11.1	20.4	37.0	31.5	
	30～39歳(N=59)	10.2	22.0	35.6	32.2	
	40～49歳(N=73)	9.6	20.5	41.1	28.8	
	50～59歳(N=94)	4.3	17.0	56.4	22.3	
	60～69歳(N=105)	5.7	20.9	50.5	22.9	
	70～79歳(N=116)	12.9	27.6	39.7	19.8	
	80歳以上(N=79)	16.5	21.5	46.8	15.2	
	居住年数	10年未満(N=153)	7.2	20.9	41.8	30.1
		10年以上(N=428)	10.7	22.2	45.8	21.3

2-5 地域住民の防犯への取り組みと地域の安全の関連

問9 地域住民の防犯への取り組みが、地域の安全につながっていると感じますか。 単一回答

全体では「どちらかといえばそうである」と回答された方の割合が最も多く38.7%、次いで多かったのが「どちらかといえばそうでない」で26.8%となりました。ただし「そうである」と「どちらかといえばそうである」をあわせた肯定的意見の割合は61.1%となり、半数以上の方が地域住民の防犯への取り組みが、地域の安全につながると感じています。年代別で肯定的意見の割合が最も高かった年代は「70～79歳」で66.1%でしたが、他の年代ではいずれも60%前後となりました。居住年数別では、肯定的意見の割合は「10年未満」で54.6%でしたが、「10年以上」では63.7%となり、居住年数が長いと地域住民の防犯への取り組みが地域の安全につながっていると感じる傾向が見られました。性別では、大きな差異は見られませんでした。



(N=571)

■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

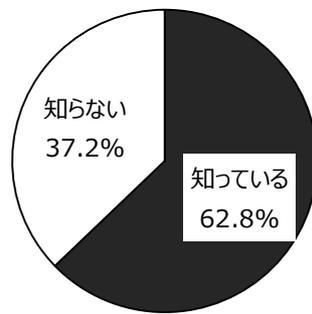
0% 20% 40% 60% 80% 100%

性別	割合 (%)				
	そうである	どちらかといえばそうである	どちらかといえばそうでない	そうでない	
男(N=237)	24.1	35.0	29.1	11.8	
女(N=333)	21.3	41.2	25.2	12.3	
その他(N=1)	100.0				
年代	18～29歳(N=54)	27.8	31.5	24.1	16.6
	30～39歳(N=59)	16.9	45.8	23.7	13.6
	40～49歳(N=73)	23.3	37.0	26.0	13.7
	50～59歳(N=94)	18.1	43.6	26.6	11.7
	60～69歳(N=103)	19.4	39.8	26.2	14.6
	70～79歳(N=112)	27.7	38.4	24.1	9.8
	80歳以上(N=76)	26.3	31.6	36.8	5.3
	居住年数	10年未満(N=152)	21.1	33.5	31.6
10年以上(N=421)		23.3	40.4	24.9	11.4

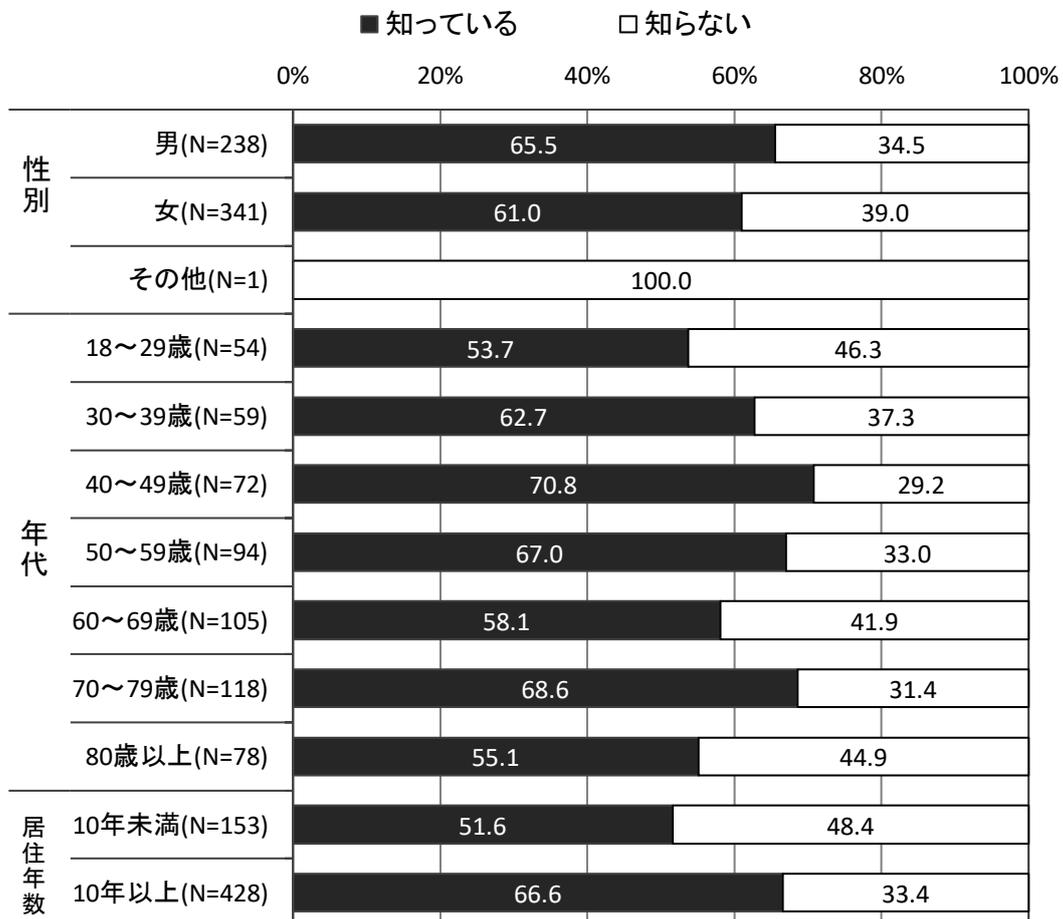
2-6 防災関連のマップ及びマニュアル作成の認知状況について

問10	市民防災マニュアル、区や地域の防災マップ・水害ハザードマップ、地域防災計画などが作成されていることを知っていますか。	単一回答
------------	--	------

全体では「知っている」と回答された方の割合は62.8%、「知らない」は37.2%でした。年代別では、「知っている」と回答された方の割合は「18～29歳」で53.7%と最も低く、「40～49歳」で70.8%と最も高い結果となりました。居住年数別では、「10年未満」の方で「知っている」と回答された方の割合は51.6%、「10年以上」で66.6%となり居住年数が長いほうがより知っている結果となりました。性別では、大きな差異は見られませんでした。



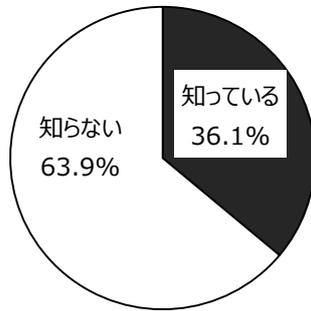
(N=580)



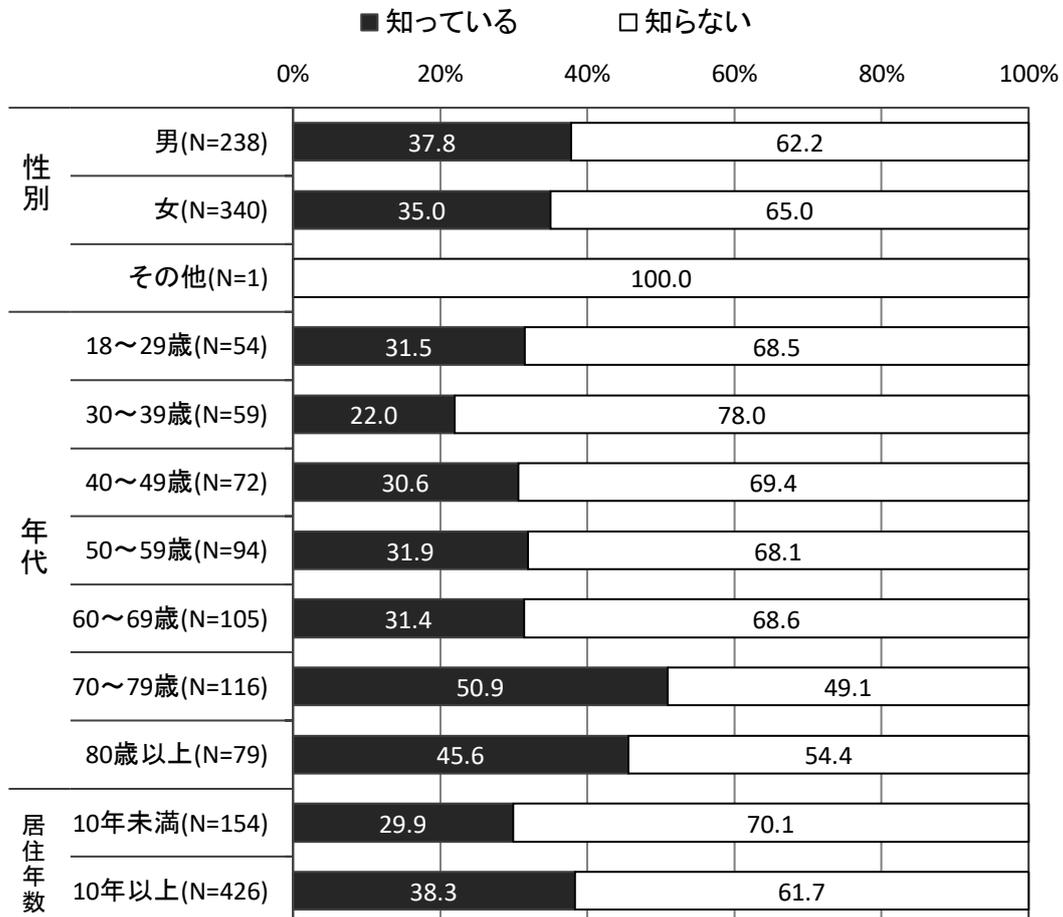
2-7 自転車の交通マナーアップに向けた取組みの認知状況

問11	あなたは、自転車交通マナーアップに向けた取組みが行われていることを知っていますか。	単一回答
------------	---	------

全体では「知っている」と回答された方の割合は36.1%、「知らない」は63.9%となりました。年代別では、「知っている」と回答された方の割合は「30～39歳」で22.0%と最も低く、「70～79歳」で50.9%と最も高い結果となりました。居住年数別では、「知っている」と回答された「10年未満」の方の割合は29.9%、「10年以上」で38.3%となり居住年数が長いと取組みが行われていることをより知っているという結果となりました。性別では大きな差異は見られませんでした。



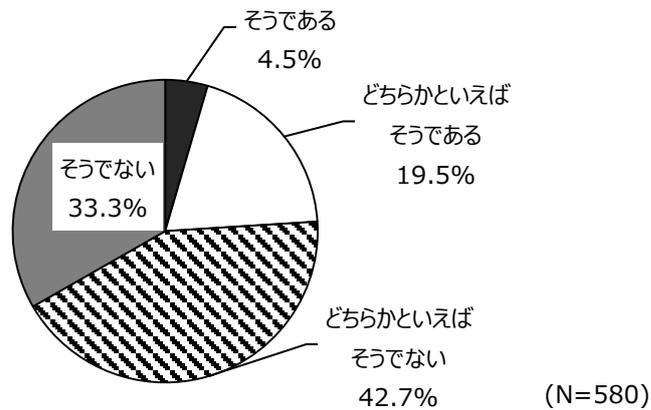
(N=579)



2-8 自転車の交通マナーについて

問12 区民の自転車交通マナーが以前より向上していると感じますか。 単一回答

全体で最も多い回答は「どちらかといえばそうでない」で割合は42.7%となりました。「そうでない」の割合をあわせると76.0%となり、多くの方が自転車のマナーが向上していないと感じていることがわかります。年代別では、「そうである」と「どちらかといえばそうである」を合計した肯定的意見の割合が高かった年代は39歳以下と「80歳以上」で30%以上でしたが、最も低い年代は「60～69歳」で13.7%となりました。居住年数別では、肯定的意見の割合が「10年未満」の方は28.3%、「10年以上」の方は22.2%となり居住年数が長いとマナーが向上していないと感じているという結果となりました。性別による大きな差異は見られませんでした。



■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

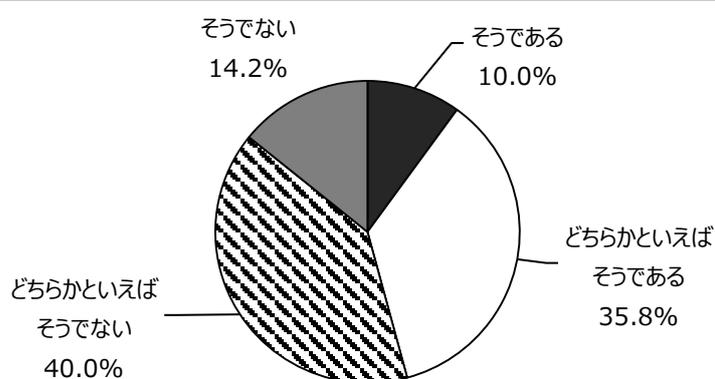
性別	男(N=238)	女(N=341)	その他(N=1)
18～29歳(N=54)	9.3	22.2	33.3
30～39歳(N=59)	5.1	28.8	25.4
40～49歳(N=73)	19.2	38.3	41.1
50～59歳(N=93)	20.4	45.2	32.2
60～69歳(N=104)	11.5	47.1	39.5
70～79歳(N=117)	6.0	17.9	48.7
80歳以上(N=80)	7.5	22.5	50.0
10年未満(N=152)	7.2	21.1	38.8
10年以上(N=429)	18.9	44.3	33.6

3. 子育て・教育について

3-1 特色ある学校づくりに向けた取り組みへの評価

問13	区内の各小中学校で、地域との連携や学校独自の取り組みなど特色ある学校づくりが進められていると感じますか。	単一回答
------------	--	------

全体では「どちらかといえばそうでない」と回答された方の割合が最も高く40.0%でした。次いで「どちらかといえばそうである」が35.8%と高く、「そうである」と合わせた肯定的意見の割合は45.8%と半数を下回っています。性別では、「男性」の肯定的意見の割合は42.2%、「女性」は48.7%となり、女性のほうが特色ある学校づくりが進められていると感じている結果となりました。年代別では肯定的意見の割合が最も低かった年代は「60～69歳」で37.6%ですが、肯定的意見の割合が最も高い「40～49歳」では54.3%となり、「18～29歳」、「80歳以上」でも50%以上の結果となりました。「子育て層」の肯定的意見の割合は65.4%、「非子育て層」は42.4%となり、「子育て層」のほうが特色ある学校づくりが進められていると感じている結果となりました。居住年数による大きな差異は見られませんでした。



(N=528)

■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

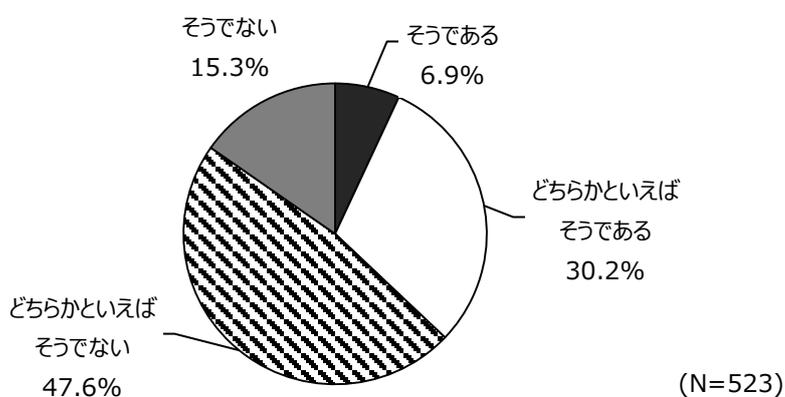
		0%	20%	40%	60%	80%	100%
性別	男(N=223)	13.0	29.2	40.8	17.0		
	女(N=304)	7.9	40.8	39.1	12.2		
	その他(N=1)			100.0			
年代	18～29歳(N=54)	11.1	38.9	33.3	16.7		
	30～39歳(N=58)	13.8	31.0	39.7	15.5		
	40～49歳(N=70)	12.9	41.4	35.7	10.0		
	50～59歳(N=89)	4.5	39.3	40.4	15.7		
	60～69歳(N=93)	8.6	29.0	44.1	18.3		
	70～79歳(N=101)	11.9	33.7	40.6	13.9		
	80歳以上(N=63)	11.1	39.7	39.7	9.5		
居住年数	10年未満(N=143)	8.4	37.1	38.4	16.1		
	10年以上(N=387)	10.9	35.1	40.3	13.7		
状況 子育て	(注) 子育て層(N=78)	16.7	48.7	29.5	5.1		
	非子育て層(N=450)	9.1	33.3	41.6	16.0		

(注) 子育て層とは「中学生以下の子育て層」をいう

3-2 特色ある学校づくりの情報発信に対する評価

問14	区内の各小中学校における特色ある学校づくりについて、生野区では情報発信を行う取り組みを進めています。 特色ある学校づくりの情報発信に関する生野区の取り組みが進んでいると感じますか。	単一回答
------------	---	------

全体では「どちらかといえばそうでない」と回答された方の割合が最も高く47.6%となりました。「そうでない」の割合を合わせると62.9%となり、半数以上の方が取り組みが進んでいると感じていない結果となりました。年代別では、「60～69歳」で「そうである」と「どちらかといえばそうである」を合わせた肯定的意見の割合が最も低く30.1%となりました。子育て層の肯定的意見は53.8%、非子育て層は33.7%となり、子育て層のほうで高く過半数を超えました。性別、居住年数による大きな差異は見られませんでした。



■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

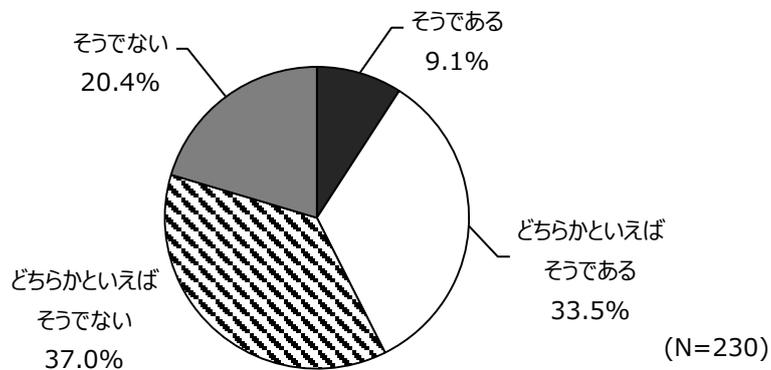
		0%	20%	40%	60%	80%	100%
性別	男(N=221)	8.2	24.9	50.2	16.7		
	女(N=301)	6.0	34.2	45.5	14.3		
	その他(N=1)			100.0			
年代	18～29歳(N=54)	5.6	33.3	46.3	14.8		
	30～39歳(N=58)	6.9	36.2	37.9	19.0		
	40～49歳(N=68)	7.4	27.9	50.0	14.7		
	50～59歳(N=88)	1.1	33.0	51.1	14.8		
	60～69歳(N=93)	6.4	23.7	51.6	18.3		
	70～79歳(N=99)	8.1	28.3	47.5	16.1		
	80歳以上(N=63)	14.3	33.3	42.9	9.5		
居住年数	10年未満(N=143)	4.9	34.9	44.1	16.1		
	10年以上(N=382)	7.6	28.3	48.9	15.2		
状況	(注) 子育て層(N=78)	10.2	43.6	37.2	9.0		
	非子育て層(N=445)	6.3	27.4	49.7	16.6		

(注) 子育て層とは「中学生以下の子育て層」をいう

3-3 安心して子育てができる環境に関する評価

問15	現在、子育てに関わっている方にお聞きします。生野区は安心して子育てができる環境が整っていると感じますか。	単一回答
------------	--	------

全体では「どちらかといえばそうでない」と回答された方の割合が最も多く37.0%となりました。次いで高い「どちらかといえばそうである」は33.5%となり、「そうである」を合わせた肯定的意見の割合は42.6%となり、安心して子育てができる環境が整っていると感じている方は半数を下回っています。性別では、「男性」の肯定的意見の割合は38.4%、「女性」は45.8%となり、女性のほうが安心して子育てができる環境が整っていると感じているという結果となりました。年代別では、肯定的意見の割合が最も高かったのは「30～39歳」で56.4%、最も低かったのは「60～69歳」で27.3%となりました。居住年数別では、「10年未満」の肯定的意見の割合は47.5%、「10年以上」の40.0%となり、居住年数が長いと子育てしやすいまちと感じていない傾向が見られました。



■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない
0% 20% 40% 60% 80% 100%

性別	割合 (%)			
	そうである	どちらかといえばそうである	どちらかといえばそうでない	そうでない
男(N=99)	7.1	31.3	39.4	22.2
女(N=131)	10.7	35.1	35.1	19.1
年代				
18～29歳(N=26)	19.2	26.9	30.8	23.1
30～39歳(N=39)	10.3	46.1	15.4	28.2
40～49歳(N=47)	6.4	34.0	40.4	19.2
50～59歳(N=34)	8.8	26.5	47.1	17.6
60～69歳(N=33)	6.1	21.2	54.5	18.2
70～79歳(N=26)	3.8	46.2	38.5	11.5
80歳以上(N=24)	8.4	33.3	33.3	25.0
居住年数				
10年未満(N=80)	11.3	36.2	32.5	20.0
10年以上(N=150)	8.0	32.0	39.3	20.7
子育て状況				
子育て層(N=77)	10.4	46.7	26.0	16.9
非子育て層(N=152)	7.9	27.0	42.7	22.4

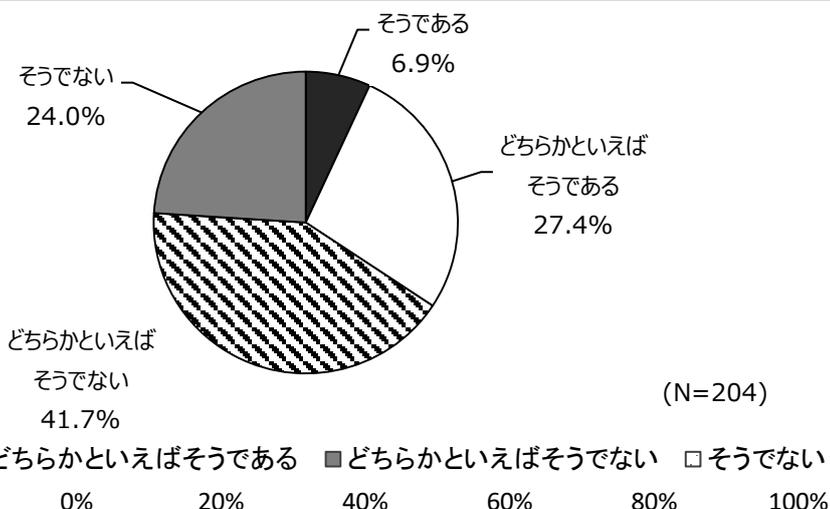
※性別の「その他」はN=0 (0人)

(注) 子育て層とは「中学生以下の子育て層」をいう

3-4 子育てに関する情報の入手しやすさに関する評価

問16	現在、子育てに関わっている方にお聞きします。生野区では、子育てに関する情報が入りやすいと感じていますか。	単一回答
------------	--	------

全体では「どちらかといえばそうでない」と回答された方の割合が最も多く41.7%となり、「そうでない」を合わせた否定的意見の割合は65.7%と多数を占めました。性別では、「そうである」と「どちらかといえばそうである」を合わせた肯定的意見の割合は「男性」は26.2%、「女性」は40.0%となり、女性のほうが子育てに関する情報が入りやすいと感じている結果となりました。年代別では、肯定的意見の割合が39歳以下で高く、50%前後となりました。



	性別	年代	居住年数	子育て状況	0%	20%	40%	60%	80%	100%
性別(※)	男(N=84)				4.8	21.4	48.8	25.0		
	女(N=120)				8.3	31.7	36.7	23.3		
年代		18~29歳(N=24)			20.8	25.0	29.2	25.0		
		30~39歳(N=38)			13.2	39.5	21.0	26.3		
		40~49歳(N=45)			2.2	37.8	40.0	20.0		
		50~59歳(N=32)			25.0	56.2	18.8			
		60~69歳(N=27)			11.1	66.7	22.2			
		70~79歳(N=23)			4.3	26.1	39.1	30.5		
		80歳以上(N=14)			14.3	7.1	50.0	28.6		
	居住年数		10年未満(N=76)			10.5	26.3	42.1	21.1	
		10年以上(N=128)			4.7	28.1	41.4	25.8		
子育て状況(注)		子育て層(N=75)			8.0	45.3	30.7	16.0		
		非子育て層(N=128)			5.5	17.2	48.4	28.9		

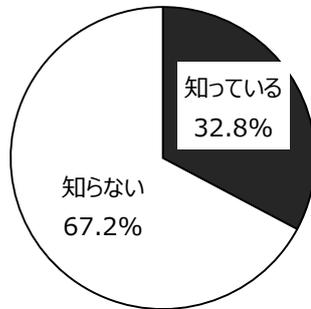
※性別の「その他」はN=0 (0人)

(注) 子育て層とは「中学生以下の子育て層」をいう

3-5 各小学校で実施している「生涯学習ルーム」の認知状況

問17	<p>「生涯学習ルーム」とは、学校の特別教室等を活用して、様々な講座を開催し、学ぶことを通して地域の人たちの交流を進め、学んだことを伝えていく、また新たな取り組みを生み出していく活動の場です。</p> <p>あなたは、各小学校で実施している「生涯学習ルーム」を知っていますか。</p>	単一回答
------------	--	------

全体では、「知っている」と回答された方の割合は32.8%、「知らない」が67.2%となりました。性別でみると、「男性」の方で「知っている」と回答された方の割合は26.5%、「女性」は37.3%となり、「女性」のほうがより知っている結果となりました。年代別では「知っている」と回答された方の割合は、39歳以下で低く15%程度、40～69歳では30%台と割合が高くなり、70歳～79歳では45.7%と最も高い結果となりました。居住年数別では、「知っている」と回答された「10年未満」の方の割合は19.2%、「10年以上」は38.1%となり、居住年数が長いと知っている割合が高くなる傾向が見られました。また、「知っている」と回答された「子育て層」は29.5%、「非子育て層」は33.7%となり、「非子育て層」のほうがより知っている結果となりました。



(N=546)

■ 知っている □ 知らない
0% 20% 40% 60% 80% 100%

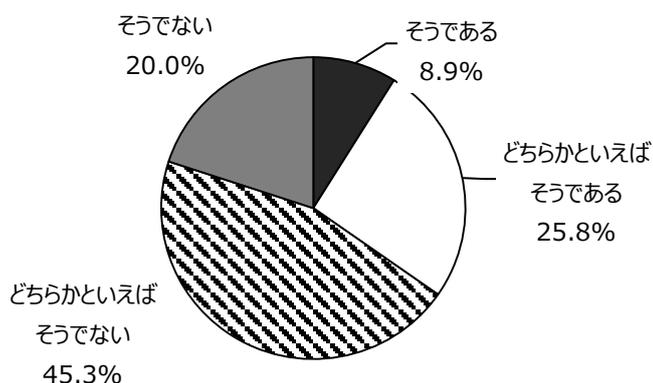
属性	性別	年代	居住年数	子育て状況	知っている (%)	知らない (%)
性別	男(N=226)				26.5	73.5
	女(N=319)				37.3	62.7
	その他(N=1)				100.0	
年代		18～29歳(N=54)			16.7	83.3
		30～39歳(N=59)			15.3	84.7
		40～49歳(N=73)			35.6	64.4
		50～59歳(N=91)			33.0	67.0
		60～69歳(N=98)			32.7	67.3
		70～79歳(N=105)			45.7	54.3
		80歳以上(N=65)			40.0	60.0
居住年数			10年未満(N=151)		19.2	80.8
			10年以上(N=396)		38.1	61.9
子育て状況				(注) 子育て層(N=78)	29.5	70.5
				非子育て層(N=466)	33.7	66.3

(注) 子育て層とは「中学生以下の子育て層」をいう

3-6 地域の学習、体験や交流ができる機会について

問18	学校だけでなく、地域でさまざまな学習、体験や交流ができる機会があると感じますか。	単一回答
------------	--	------

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうでない」で割合は45.3%でした。「そうでない」を合わせた否定的意見の割合は65.3%となり6割以上の方が地域で学習等できる機会があると感じていない結果となりました。年代別では、50～69歳で否定的意見の割合が高く、70%を超えています。「子育て層」の肯定的意見の割合は65.4%、「非子育て層」は42.4%となり、「子育て層」のほうが高い割合を示す結果となりました。性別、居住年数による大きな差異は見られませんでした。



(N=539)

■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

属性	属性名 (N)	割合 (%)			
		そうである	どちらかといえばそうである	どちらかといえばそうでない	そうでない
性別	男(N=224)	8.9	24.6	46.0	20.5
	女(N=314)	8.9	26.4	44.9	19.8
	その他(N=1)	100.0			
年代	18～29歳(N=54)	13.0	24.1	44.4	18.5
	30～39歳(N=59)	11.9	20.3	45.8	22.0
	40～49歳(N=72)	6.9	32.0	38.9	22.2
	50～59歳(N=90)	4.4	21.2	53.3	21.1
	60～69歳(N=94)	4.3	23.4	50.0	22.3
	70～79歳(N=102)	8.8	28.4	43.2	19.6
	80歳以上(N=68)	17.6	29.5	39.7	13.2
居住年数	10年未満(N=148)	9.5	24.3	44.6	21.6
	10年以上(N=392)	8.7	26.3	45.6	19.4
状況	(注) 子育て層(N=78)	16.7	48.7	29.5	5.1
	非子育て層(N=450)	9.1	33.3	41.6	16.0

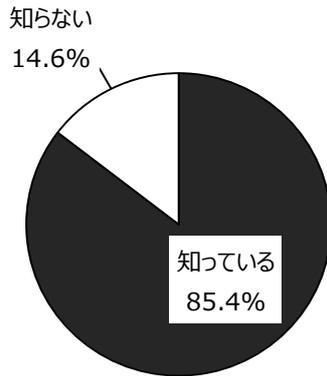
(注) 子育て層とは「中学生以下の子育て層」をいう

4. がん検診について

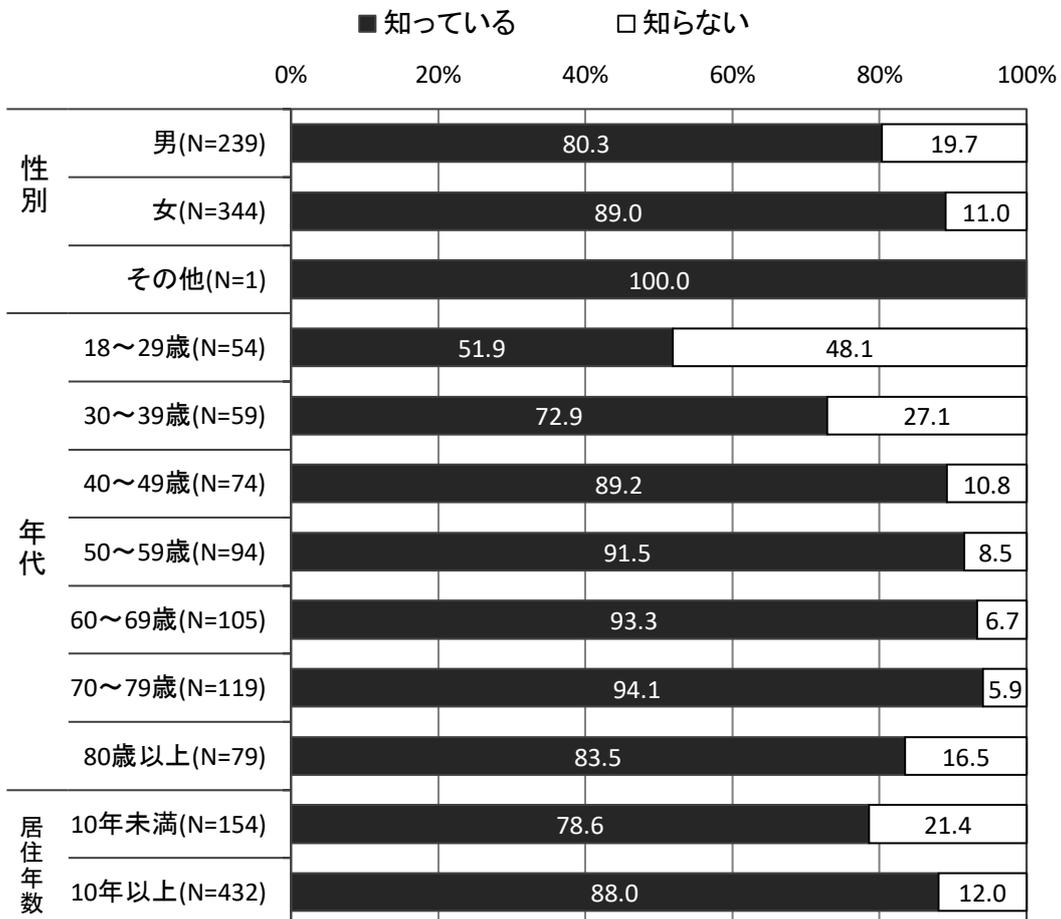
4-1 がん検診の認知状況

問19	あなたは大阪市でがん検診を実施していることを知っていますか。	単一回答
------------	--------------------------------	------

全体では「知っている」と回答された方の割合は85.4%、「知らない」は14.6%と、大多数の方は知っているという結果となりました。性別では、「男性」の方で「知っている」と回答された方の割合は80.3%、「女性」は89.0%となり、「女性」のほうがより知っている結果となりました。年代別では、「知っている」と回答された方の割合が最も低かったのは「18～29歳」で51.9%でしたが、そこから「70～79歳」まで年代が上がるに従って高くなり、50歳以上では90%以上となりました。居住年数別では、「知っている」と回答された「10年未満」の方の割合は78.6%、「10年以上」は88.0%となり、居住年数が長いと知っている割合が高くなる傾向が見られました。



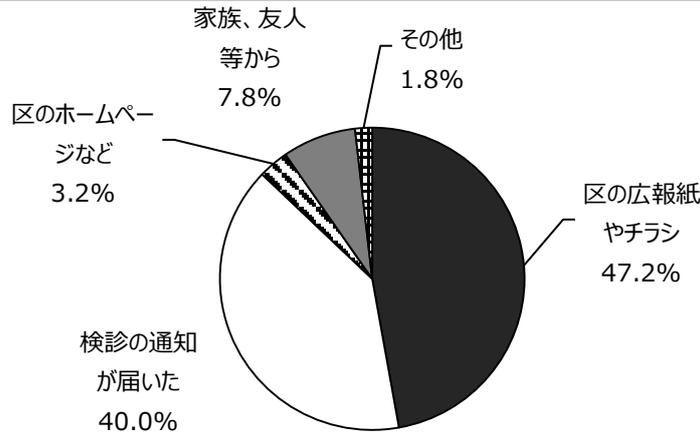
(N=584)



4-2 がん検診の認知経路

問20	質問No.19で、「1.知っている」とお答えの方におたずねします。 大阪市がん検診をどこでお知りになりましたか。	単一回答
------------	---	------

全体では「区の広報誌やチラシ」で知った方が最も多くその割合は47.2%、次いで「検診の通知が届いた」が40.0%でした。性別では、「区の広報誌やチラシ」で知った方の割合は「男性」が40.1%、「女性」は51.8%となり、「女性」のほうが高い傾向がみられました。年代別では、「区の広報誌やチラシ」で知った方の割合が70歳以上の各年代で60%前後と高く、「検診の通知が届いた」は40～59歳の各年代で50%を超えて高い傾向が見られました。また、「家族、友人等から」知った方は「18～29歳」で30%を超える高い割合です。居住年数別では、「10年以上」の方は「区の広報誌やチラシ」で知った割合が高く51.1%となりました。



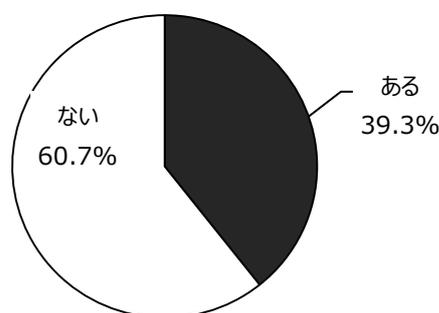
(N=498)

		■ 区の広報誌やチラシ	□ 検診の通知が届いた	▨ 区のホームページなど	■ 家族、友人等から	□ その他	
		0%	20%	40%	60%	80%	100%
性別	男(N=192)	40.1	42.7	10.4	2.6		
	女(N=305)	51.8	38.4	5.9	1.3	2.6	
	その他(N=1)	100.0					
年代	18～29歳(N=28)	25.0	17.9	7.1	35.7	14.3	
	30～39歳(N=43)	39.6	30.2	9.3	20.9		
	40～49歳(N=66)	41.0	54.5	4.5			
	50～59歳(N=86)	41.9	52.3			2.3	
	60～69歳(N=98)	43.9	47.9	1.1	1.0	3.1	
	70～79歳(N=111)	58.6	34.2	4.5	0.9	1.8	
	80歳以上(N=66)	62.1	22.7	6.6	9.1	1.5	
	居住年数	10年未満(N=120)	35.0	45.0	2.5	15.0	2.5
10年以上(N=380)		51.1	38.4	3.4	5.1	1.6	

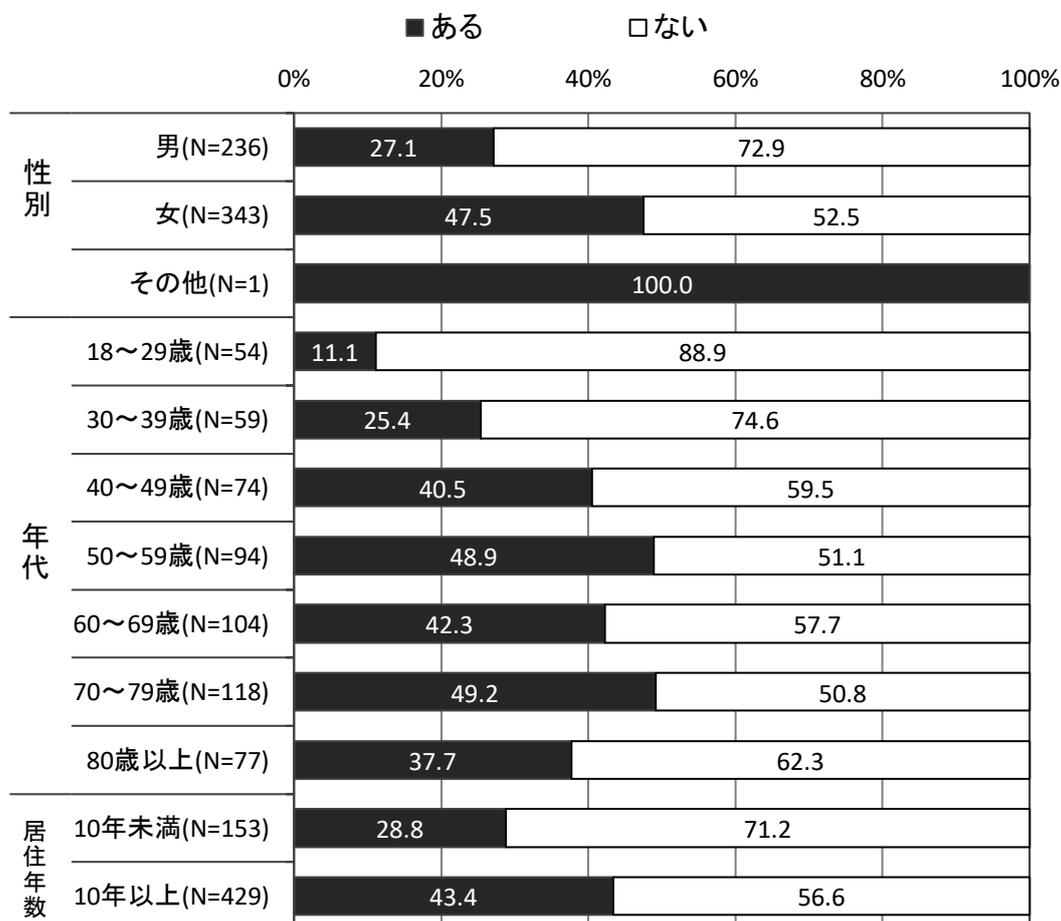
4-3 がん検診の受診状況

問21	あなたはがん検診を受けたことがありますか。	単一回答
------------	-----------------------	------

全体では「ある」と回答された方の割合は39.3%、「ない」は60.7%となりました。性別では、「男性」でがん検診を受けたことのある方の割合は27.1%、「女性」で47.5%となり、「女性」のほうが高い割合を示しました。年代別では、がん検診を受けたことがある方の割合が最も高かった年代は「70～79歳」で49.2%、次いで「50～59歳」で48.9%、「60～69歳」で42.3%となり、40～69歳の年代にてがん検診を受けた割合が高くなる結果となりました。居住年数でみると、「10年未満」の方の割合は28.8%、「10年以上」で43.4%となり、居住年数が長いとがん検診を受けた割合も高くなる傾向が見られました。



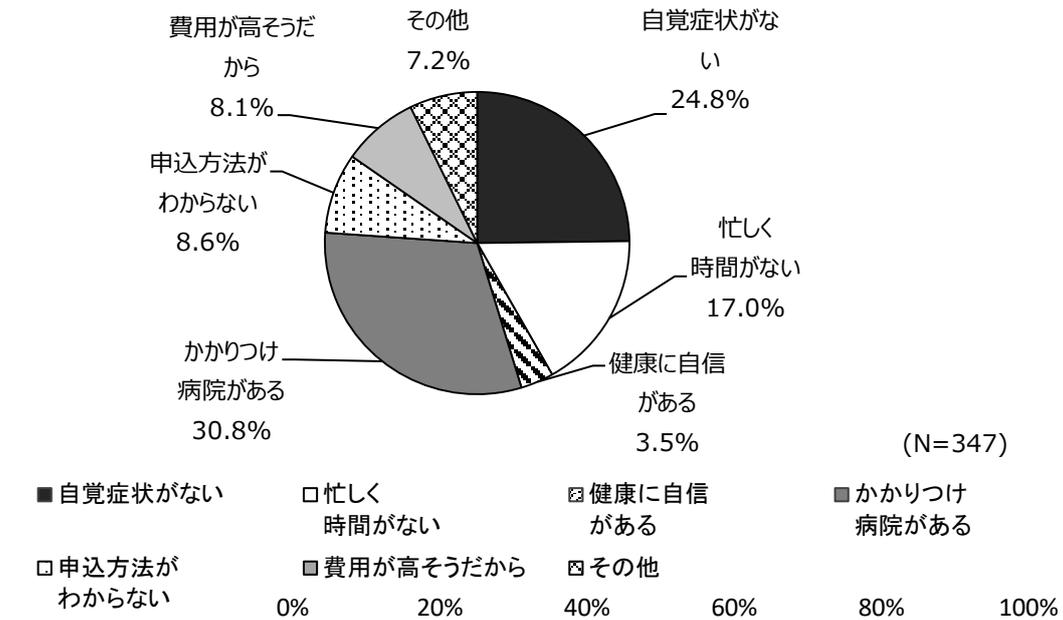
(N=580)



4-4 がん検診の認知経路

問22	質問No.21で、「2.ない」とお答えの方におたずねします。 あなたが、がん検診を受けないのはどうしてですか。	単一回答
------------	--	------

全体では「かかりつけ病院がある」が30.8%で最も回答が多く、「自覚症状がない」が24.8%、「忙しく時間がない」が17.0%と続きました。年代別では「かかりつけ病院がある」と回答した方の割合は「18～29歳」で4.3%と最も低く、そこから年代が上がるに従って高くなり、「70～79歳」で最も高く63.3%となりました。居住年数別では、「10年未満」の方は「忙しく時間がない」と回答された割合が22.2%と高く、「10年以上」の方は「かかりつけ病院がある」と回答された割合が36.4%と高いとの、それぞれ傾向が見られました。性別による大きな差異は見られませんでした。



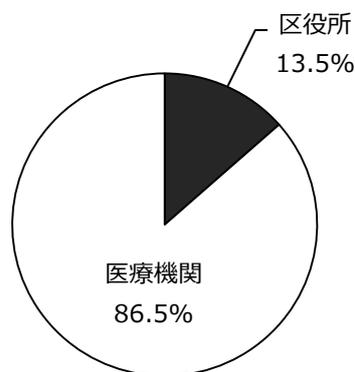
性別	性別	理由 (%)						
		自覚症状がない	忙しく時間がない	健康に自信がある	かかりつけ病院がある	費用が高そうだから	申込み方法がわからない	その他
性別	男(N=170)	27.7	17.1	4.1	28.8	7.6	6.5	8.2
	女(N=177)	22.0	17.0	2.8	32.8	9.6	9.6	6.2
年代	18～29歳(N=47)	34.0	19.1	8.5	4.3	12.8	6.4	14.9
	30～39歳(N=43)	18.6	25.6	7.0	23.2	16.3	8.3	
	40～49歳(N=44)	22.7	29.5	2.3	18.2	9.1	15.9	2.3
	50～59歳(N=48)	20.8	35.4	4.2	22.9	4.1	6.3	6.3
	60～69歳(N=58)	25.8	13.8	5.2	32.7	5.2	5.2	12.3
	70～79歳(N=60)	23.3	1.7	1.7	63.3	8.3	5.0	1.7
	80歳以上(N=47)	27.6	2.1		55.3	6.4	4.3	3.3
	居住年数	10年未満(N=108)	22.2	22.2	3.7	18.5	13.9	13.9
	10年以上(N=239)	25.9	14.6	8.4	36.4	6.3	5.4	8.0

※性別の「その他」はN=0 (0人)

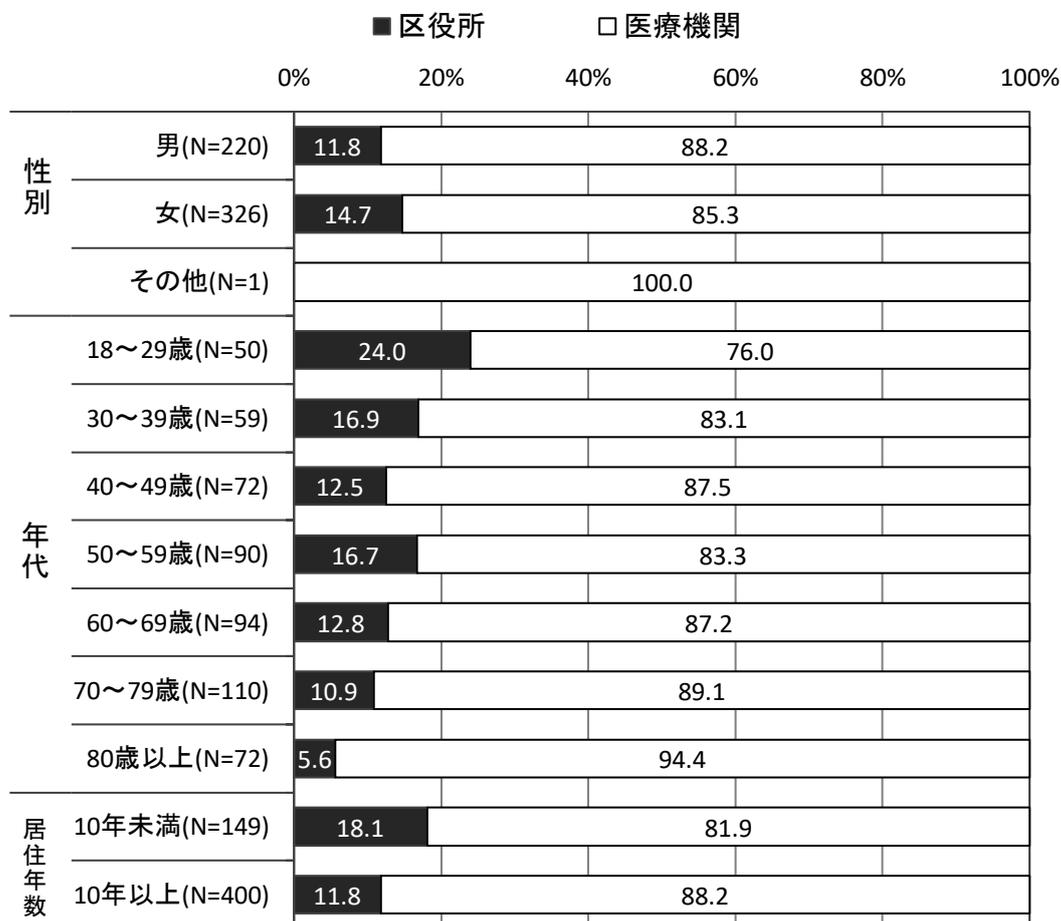
4-5 がん検診を受ける場合の希望する場所

問23	がん検診をもし受けるとしたら、区役所または医療機関、どちらでの受診を希望しますか。	単一回答
------------	---	------

全体では「区役所」と回答された方の割合は13.5%、「医療機関」は86.5%となり、大部分の方が「医療機関」を希望している結果となりました。年代別では、「区役所」と回答された方の割合が最も低かった年代は「80歳以上」で5.6%、最も高かった年代は「18～29歳」で24.0%となり、年代間で大きな差異が見られました。居住年数では、「区役所」と回答された方の割合は「10年未満」の方で18.1%、「10年以上」で11.8%となり、居住年数が短い方のほうで「区役所」の割合が高くなる傾向が見られました。性別による大きな差異は見られませんでした。



(N=547)

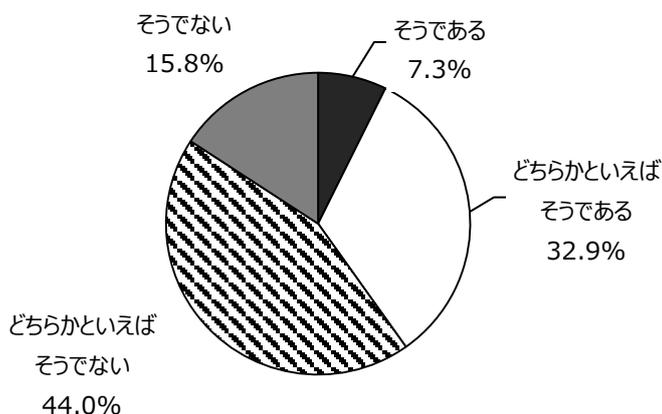


5. 大きな公共を担う地域社会について

5-1 地域の支援が必要な方が安全・安心に暮らせるようになったかどうかに対する評価

問24	地域におけるつながりが強くなり、支援を必要としている方が安全・安心に暮らせるようになったと感じますか。	単一回答
------------	---	------

全体では最も多かった回答は「どちらかといえばそうでない」でその割合は44.0%でした。「そうでない」を合わせた否定的意見の割合は59.8%となりました。年代別では、70歳以上の各年代の「そうである」「どちらかといえばそうである」を合わせた肯定的意見の割合は他の年代に比べて高く、50%以上の結果となりました。居住年数別では、「10年未満」の肯定的意見の割合は33.1%、「10年以上」で42.8%となり、居住年数が長いと肯定的意見の割合も高くなる結果となりました。性別による大きな差異は見られませんでした。



(N=562)

■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

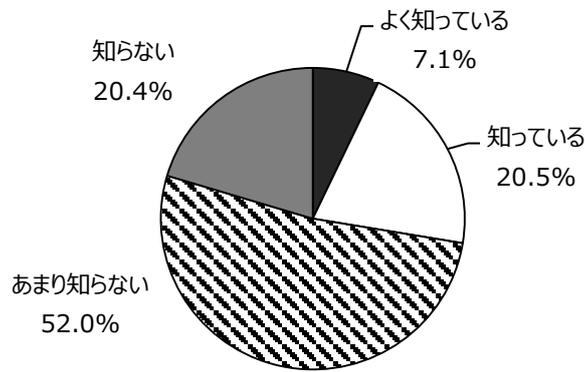
0% 20% 40% 60% 80% 100%

属性	属性名	割合 (%)			
		そうである	どちらかといえばそうである	どちらかといえばそうでない	そうでない
性別	男(N=231)	8.7	31.2	42.4	17.7
	女(N=330)	6.4	34.2	45.2	14.2
	その他(N=1)	100.0			
年代	18～29歳(N=54)	5.6	29.6	46.3	18.5
	30～39歳(N=59)	8.5	32.2	39.0	20.3
	40～49歳(N=73)	8.2	23.3	52.1	16.4
	50～59歳(N=93)	8.2	24.7	58.1	14.0
	60～69歳(N=101)	4.9	33.7	39.6	21.8
	70～79歳(N=108)	11.1	38.9	36.1	13.9
	80歳以上(N=74)	9.5	47.3	37.8	5.4
	居住年数	10年未満(N=151)	7.9	25.2	51.0
10年以上(N=413)		7.0	35.8	41.2	16.0

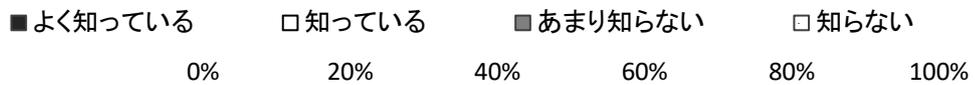
5-2 生野区を盛り上げる取組の認識状況

問25	生野区を盛り上げるさまざまな取組が各地域で行われていることを知っていますか。	単一回答
------------	--	------

全体では最も多かった回答は「あまり知らない」でその割合は52.0%でした。「知らない」を合わせた否定的意見の割合は72.4%となりました。年代別では、70歳以上の各年代にて、「知っている」と回答された方の割合は40%近くと、他の年代より高い結果となりました。居住年数別では、「10年未満」の方が「知っている」と回答された方の割合は20.9%、「10年以上」で30.2%となり、居住年数が長いと知っている割合が若干高くなる傾向が見られました。性別では大きな差異は見られませんでした。



(N=575)

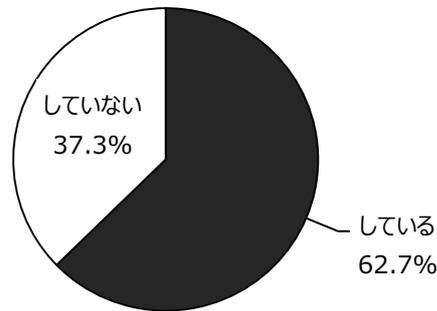


性別	認識状況 (%)				
	よく知っている	知っている	あまり知らない	知らない	
男(N=235)	8.5	20.9	50.6	20.0	
女(N=339)	6.2	20.4	53.1	20.3	
その他(N=1)	100.0				
年代	18～29歳(N=54)	7.4	16.7	50.0	25.9
	30～39歳(N=59)	8.5	13.6	54.2	23.7
	40～49歳(N=73)	5.5	21.9	57.5	15.1
	50～59歳(N=92)	2.2	13.0	63.1	21.7
	60～69歳(N=104)	4.8	20.2	54.8	20.2
	70～79歳(N=114)	9.6	28.9	39.6	21.9
	80歳以上(N=79)	12.7	25.3	46.8	15.2
	居住年数	10年未満(N=153)	5.2	15.7	52.3
10年以上(N=424)		7.8	22.4	51.6	18.2

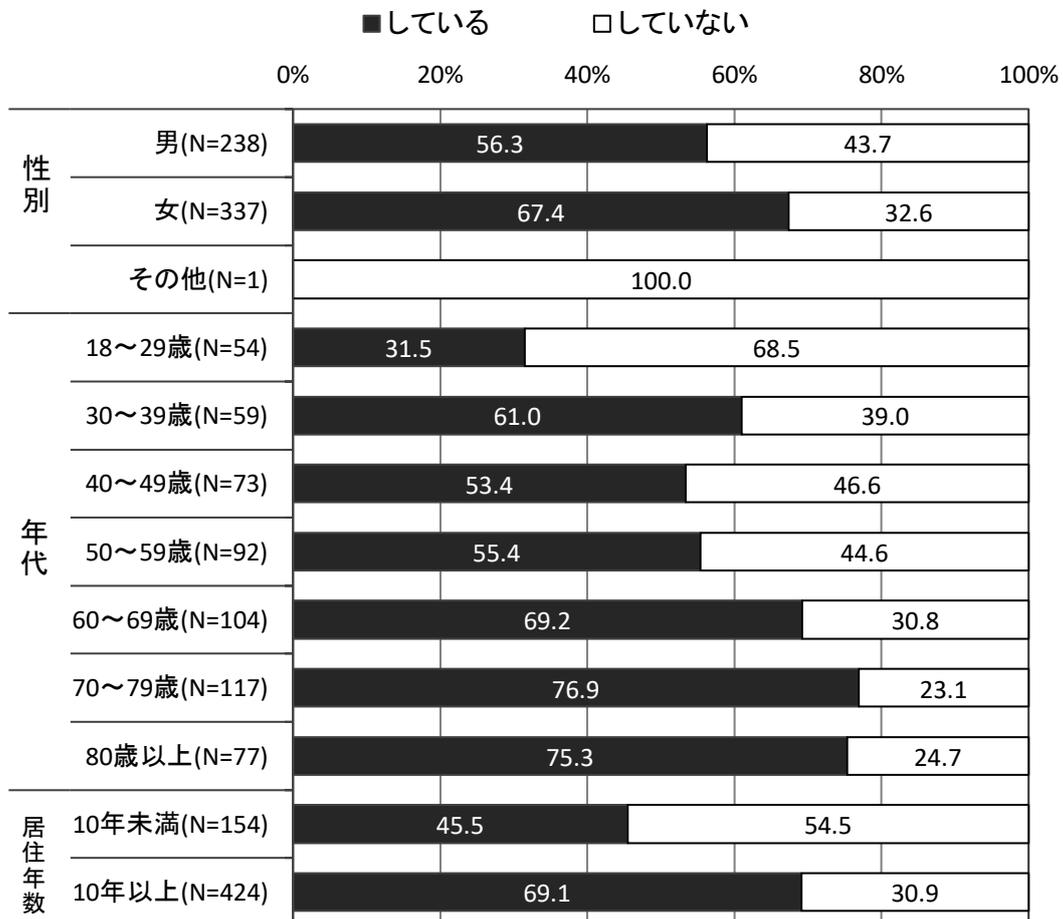
5-3 自治会・町内会の加入状況

問26	あなたは、自治会・町内会に加入していますか。	単一回答
------------	------------------------	------

全体では、「している」と回答された方の割合は62.7%、「していない」は37.3%となりました。性別では、「男性」で「している」と回答された方の割合は56.3%、「女性」で67.4%となり、「女性」のほうが高い割合を示しました。年代別では、「している」と回答された方の割合は、「18～29歳」で最も低く31.5%でした。一方、60歳以上では加入している割合が高く、70歳以上では75%を超えています。居住年数別では、「10年未満」で「している」と回答された方の割合は45.5%、「10年以上」で69.1%となり、居住年数が長いと加入している割合が高くなる傾向が見られました。



(N=576)

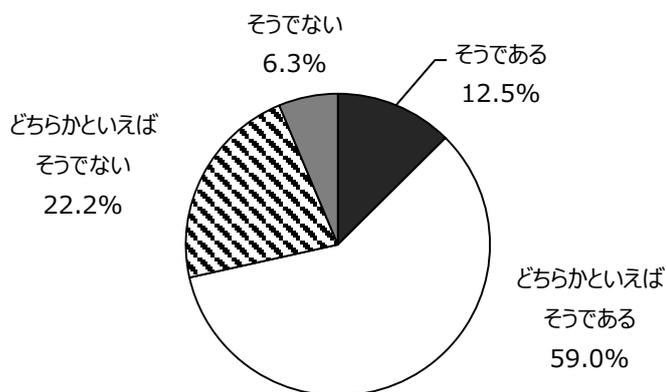


6. すべてのひとが尊重されるまちについて

6-1 多様な人々の人権が尊重され、人にやさしいまちであるかどうかに対する評価

問27	生野区は外国籍住民・障がい者・高齢者・子どもをはじめとする多様な人々の人権が尊重され、人にやさしいまちであると感じますか。	単一回答
------------	---	------

全体では、「どちらかといえばそうである」と回答した方の割合が最も高く59.0%となりました。「そうである」と合わせた肯定的意見の割合は71.5%となりました。年代別では、肯定的意見の割合が最も高かった年代は「60～69歳」で76.2%、最も低かった年代は「40～49歳」で64.8%でした。性別、居住年数による大きさ差異は見られませんでした。



(N=576)

■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
性別	男(N=236)	12.3	56.8	25.4	5.5		
	女(N=339)	12.7	60.8	20.0	6.5		
	その他(N=1)		100.0				
年代	18～29歳(N=54)	16.7	57.4	18.5	7.4		
	30～39歳(N=59)	22.0	47.5	22.0	8.5		
	40～49歳(N=74)	10.8	54.0	28.4	6.8		
	50～59歳(N=93)	7.5	62.4	21.5	8.6		
	60～69歳(N=101)	8.9	67.3	19.8	4.0		
	70～79歳(N=116)	12.9	61.2	19.8	6.1		
	80歳以上(N=79)	13.9	57.0	26.6	2.5		
	居住年数	10年未満(N=153)	16.3	53.6	24.2	5.9	
10年以上(N=425)		11.1	60.9	21.6	6.4		

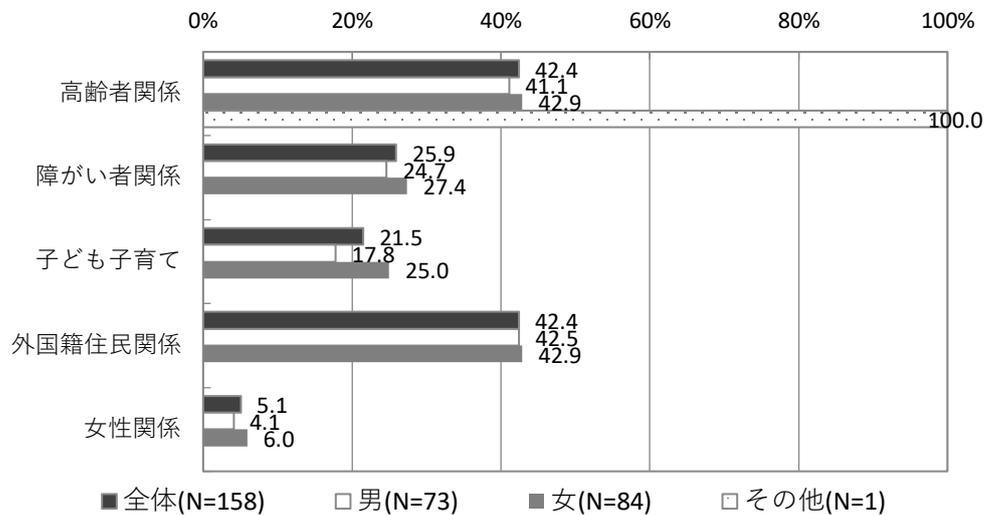
6-2 多様な人々の人権が尊重され、人にやさしいまちであると評価できない事由

問28	質問No.27で、「3.どちらかといえばそうでない」「4.そうでない」とお答えした方へおたずねします。それはどういった場合に感じますか。(複数回答可)	単一回答
------------	---	------

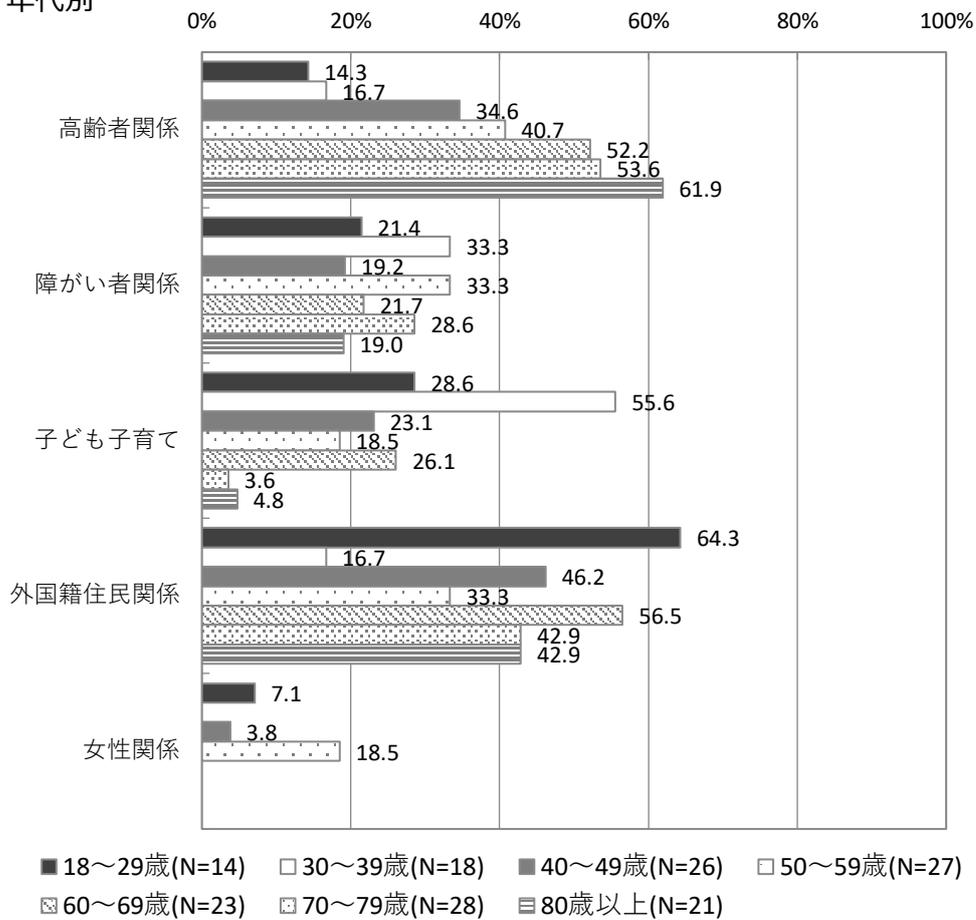
全体では「高齢者関係」、「外国籍住民関係」がともに42.4%で最も回答が多く、「障がい者関係」が25.9%、「子ども子育て関係」が21.5%と続きました。年代別では「高齢者関係」と回答した方の割合は「18～29歳」で14.3%と最も低く、そこから年代が上がるに従って高くなり、「80歳以上」で最も高く61.9%となりました。「外国籍住民関係」と回答した方の割合は「18～29歳」で64.3%と高くなっています。居住年数別では、「高齢者関係」、「外国籍住民関係」と回答された割合が「10年以上」の方のほうが高く、「子ども子育て関係」と回答された割合は「10年未満」の方のほうが高い傾向が見られました。

※複数回答のため、下グラフの合計は100%になりません

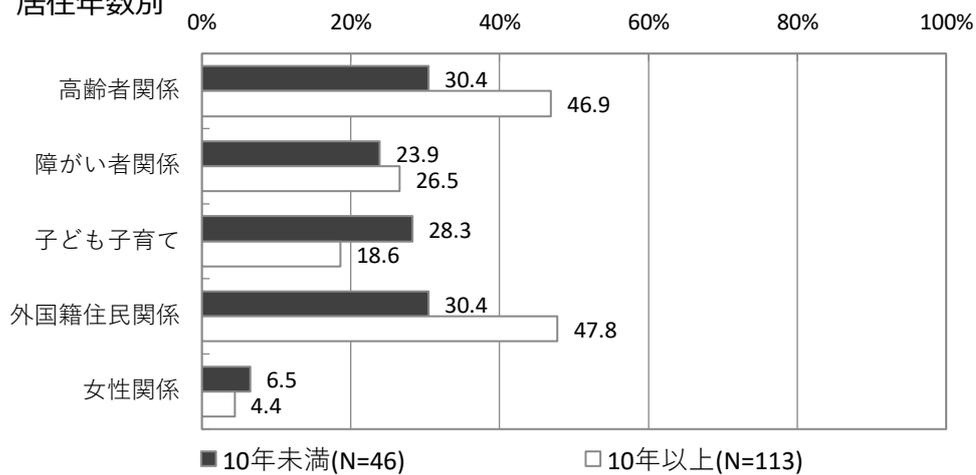
1. 全体・性別



2. 年代別



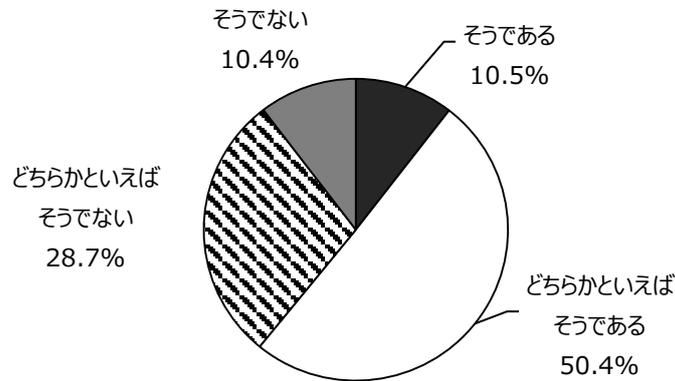
3. 居住年数別



6-3 外国籍住民と地域住民との交流状況

問29	生野区は区内に住む外国籍住民と地域住民との交流が日常的に図られて いるまちだと感じますか。	単一回答
------------	--	------

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうである」で割合は50.4%でした。「そうである」の割合を含めた肯定的意見の割合は60.9%となり、半数以上の方が外国籍住民との交流が日常的に図られていると感じていることがわかります。年代別では、肯定的意見の割合が最も高い年代は「80歳以上」で70.3%、最も低い年代は「60～69歳」で55.1%となりました。性別、居住年数による大きな差異は見られませんでした。



(N=560)

■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

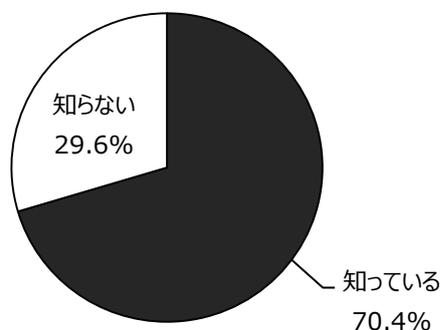
0% 20% 40% 60% 80% 100%

性別	割合 (%)				
	そうである	どちらかといえばそうである	どちらかといえばそうでない	そうでない	
男(N=232)	9.0	48.7	32.8	9.5	
女(N=327)	11.6	51.4	26.0	11.0	
その他(N=1)	100.0				
年代	18～29歳(N=54)	20.4	40.7	27.8	11.1
	30～39歳(N=59)	20.3	47.5	27.1	5.1
	40～49歳(N=71)	5.6	50.7	32.4	11.3
	50～59歳(N=93)	2.1	58.1	30.1	9.7
	60～69歳(N=98)	4.1	51.0	30.6	14.3
	70～79歳(N=111)	9.9	48.7	30.6	10.8
	80歳以上(N=74)	18.9	51.4	21.6	8.1
	居住年数	10年未満(N=148)	10.1	48.7	30.4
10年以上(N=414)		10.6	51.0	28.3	10.1

6-4 「LGBT」という言葉の認知状況

問30	<p>あなたは、「LGBT（※）」という言葉の意味を知っていますか。</p> <p>※ 「L」はレズビアン（女性同性愛者）、「G」はゲイ（男性同性愛者）、「B」はバイセクシャル（両性愛者）、「T」はトランスジェンダー（性同一性障がいなどの性別違和）の頭文字をとった略語。トランスジェンダーは、生物学的な性（からだの性）と自己意識（こころの性）が一致しない人のことです。</p>	単一回答
------------	--	------

全体では、「知っている」と回答された方の割合は70.4%、「知らない」と回答された方の割合は29.6%となりました。年代別では69歳以下の各年代にて「知っている」と回答された方の割合は70%を超える結果となりました。居住年数別では、「10年未満」で「知っている」と回答された方の割合は75.3%、「10年以上」で68.7%となり、居住年数が短い方のほうが知っている割合が高くなる傾向が見られました。



(N=574)

■ 知っている □ 知らない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

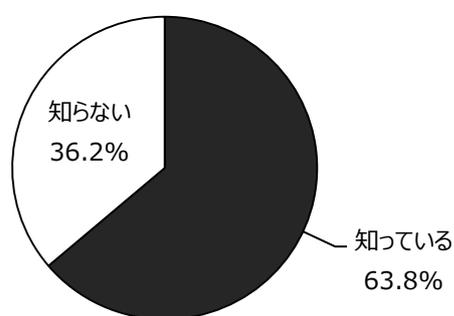
属性	知っている (%)	知らない (%)
性別		
男(N=236)	71.2	28.8
女(N=337)	70.0	30.0
その他(N=1)	100.0	
年代		
18～29歳(N=54)	77.8	22.2
30～39歳(N=59)	83.1	16.9
40～49歳(N=74)	89.2	10.8
50～59歳(N=93)	81.7	18.3
60～69歳(N=105)	70.5	29.5
70～79歳(N=114)	62.3	37.7
80歳以上(N=76)	36.8	63.2
居住年数		
10年未満(N=154)	75.3	24.7
10年以上(N=422)	68.7	31.3

7. まちの魅力について

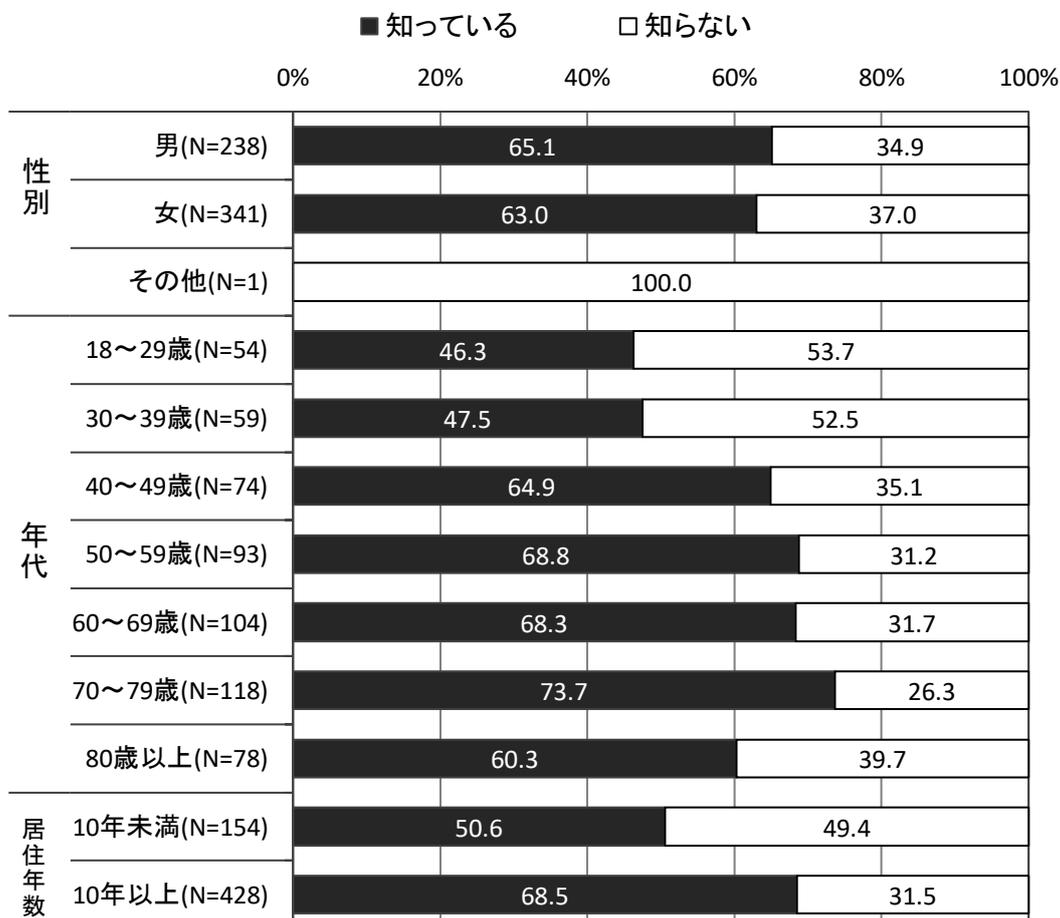
7-1 ものづくり企業の集積地であるという認知状況

問31	生野区がものづくり企業の集積地（複数の産業の企業群が集まる地域）であることを知っていますか。	単一回答
------------	--	------

全体では、「知っている」と回答された方の割合は63.8%、「知らない」は36.2%となり、半数以上の方が知っている結果となりました。年代別では18～39歳の各年代で「知っている」と回答された方の割合は半数以下となりました。一方、40歳以上の各年代では60%以上の割合を示し、「70～79歳」では73.7%と最も高い割合となりました。居住年数別では「10年未満」の方で「知っている」と回答された方の割合は50.6%でしたが、「10年以上」の方は68.5%となり、居住年数が長いとより知っている傾向が見られました。性別による大きな差異は見られませんでした。



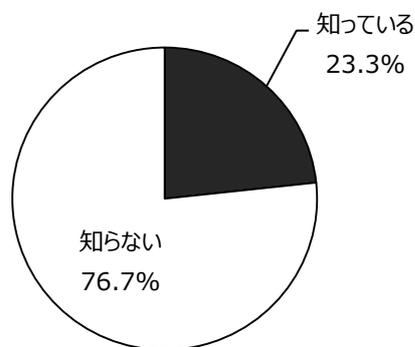
(N=580)



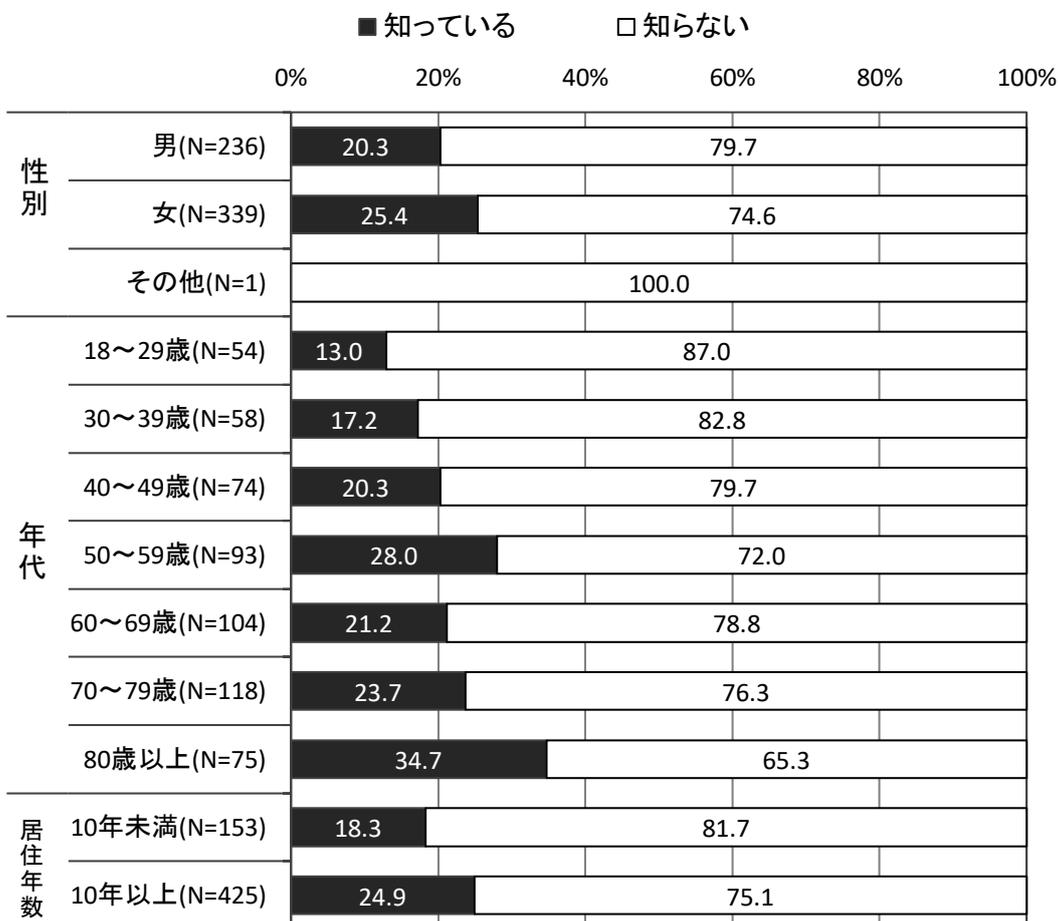
7-2 生野区ホームページで公開している「ものづくり百景」の認知状況

問32	あなたは、生野区ホームページにおいて、ものづくり企業で働く人や技術の魅力について記事とイラストで紹介している「ものづくり百景」が公開されていることを知っていますか。	単一回答
------------	--	------

全体では「知っている」と回答された方の割合は23.3%、「知らない」は76.7%となりました。性別では、「男性」で「知っている」と回答された方の割合は20.3%、「女性」は25.4%となり、「女性」のほうがより知っている結果となりました。年代別では、18～39歳の各年代においては、「知っている」と回答された方の割合は20%未満となりましたが、他の年代では20%以上となり、「80歳以上」では34.7%と最も高い割合を示しました。居住年数別では、「10年未満」の方で「知っている」と回答された方の割合は18.3%、「10年以上」は24.9%となり、居住年数が長い方がより知っている結果となりました。



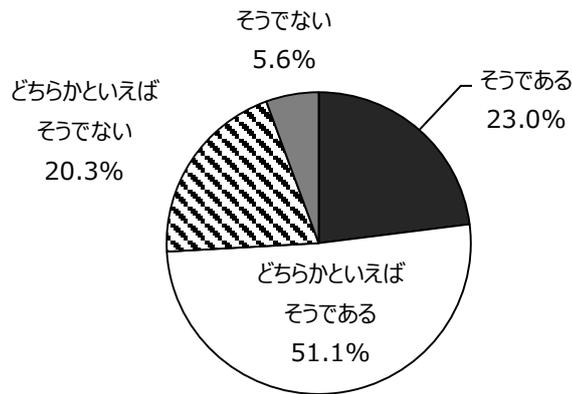
(N=576)



7-3 「ものづくりのまち生野」としての魅力について

問33 あなたは、生野区が「ものづくりのまち」であることに魅力を感じますか。 単一回答

全体では「どちらかといえばそうである」と回答された方の割合が最も高く51.1%となりました。「そうである」を合わせた肯定的意見の割合は74.1%となり、7割以上の方が愛着を感じている結果となりました。年代別では肯定的意見の割合が最も高かった年代は「70～79歳」で78.4%、最も低い年代は「50～59歳」で72.0%となりました。性別、居住年数による大きな差異は見られませんでした。



(N=575)

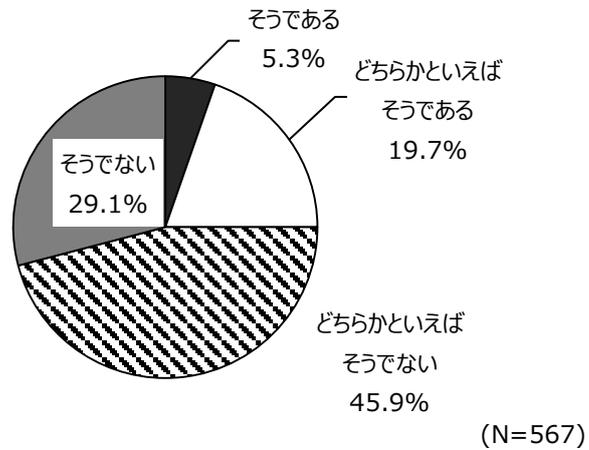
■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
性別	男(N=235)	20.8	48.1	22.6	8.5		
	女(N=339)	24.5	53.4	18.6	3.5		
	その他(N=1)		100.0				
年代	18～29歳(N=54)	20.4	48.1	18.5	13.0		
	30～39歳(N=59)	28.8	45.8	20.3	5.1		
	40～49歳(N=74)	18.9	56.8	20.3	4.0		
	50～59歳(N=93)	17.2	54.8	22.6	5.4		
	60～69歳(N=103)	23.3	52.4	19.4	4.9		
	70～79歳(N=116)	30.1	48.3	16.4	5.2		
	80歳以上(N=76)	19.7	52.6	23.7	4.0		
	居住年数	10年未満(N=153)	20.3	50.9	20.9	7.9	
10年以上(N=424)		23.8	51.4	20.0	4.8		

7-4 空き家利活用に関する取組みに対する評価

問34	あなたは、生野区内の空き家利活用に関する取組みが進んでいると感じますか。	単一回答
------------	--------------------------------------	------

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうでない」でその割合は45.9%でした。「そうでない」を合わせた否定的意見の割合は75.0%となりました。性別では、「そうである」と「どちらかといえばそうである」を合わせた肯定的意見の割合は「男性」で17.6%、「女性」は30.0%となり、女性の方が高い割合を示しました。年代別では肯定的意見の割合が最も高かった年代は「30～39歳」で40.7%でした。居住年数別では、「10年未満」の方で肯定的意見の割合は34.4%、「10年以上」は21.6%となり、居住年数が短いほうが取組みが進んでいると感じている結果となりました。



■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

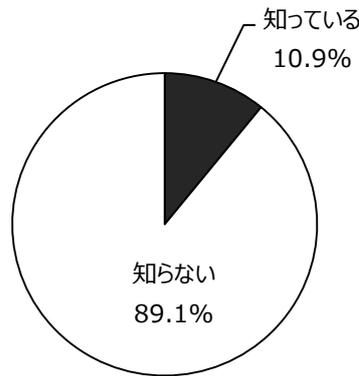
0% 20% 40% 60% 80% 100%

	性別	年代	居住年数	そうである	どちらかといえばそうである	どちらかといえばそうでない	そうでない
	男(N=233)			2.6	15.0	48.1	34.3
	女(N=333)			7.2	22.8	44.5	25.5
	その他(N=1)					100.0	
		18～29歳(N=54)		5.6	22.2	40.7	31.5
		30～39歳(N=59)		10.2	30.5	33.9	25.4
		40～49歳(N=72)		5.5	29.2	40.3	25.0
		50～59歳(N=93)		4.3	15.1	51.6	29.0
		60～69歳(N=101)		4.0	10.9	49.5	35.6
		70～79歳(N=113)		4.4	20.4	48.7	26.5
		80歳以上(N=75)		5.3	16.0	50.7	28.0
			10年未満(N=151)	6.6	27.8	39.8	25.8
			10年以上(N=418)	4.8	16.8	48.3	30.1

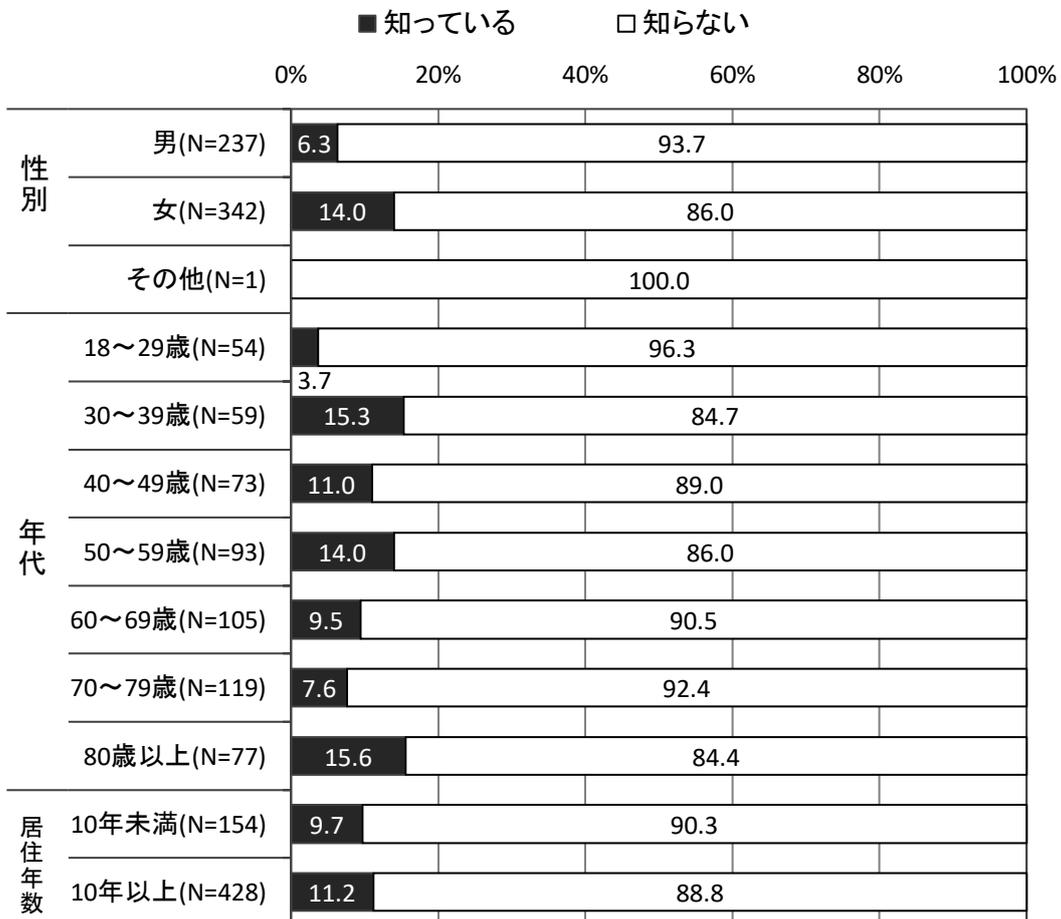
7-5 民間主体の空き家活用を促進している団体の認知状況

問35	あなたは、生野区において、民間主体の空き家活用を促進している団体があることを知っていますか。	単一回答
------------	--	------

全体では、「知っている」と回答された方の割合は10.9%、「知らない」は89.1%となりました。性別では、「男性」で「知っている」と回答された方の割合は6.3%、「女性」は14.0%となり、「女性」のほうがより知っている結果となりました。年代別では「知っている」と回答された方の割合が最も高かった年代は「80歳以上」で15.6%、最も低かった年代は「18～29歳」で3.7%となりました。居住年数別による大きな差異は見られませんでした。



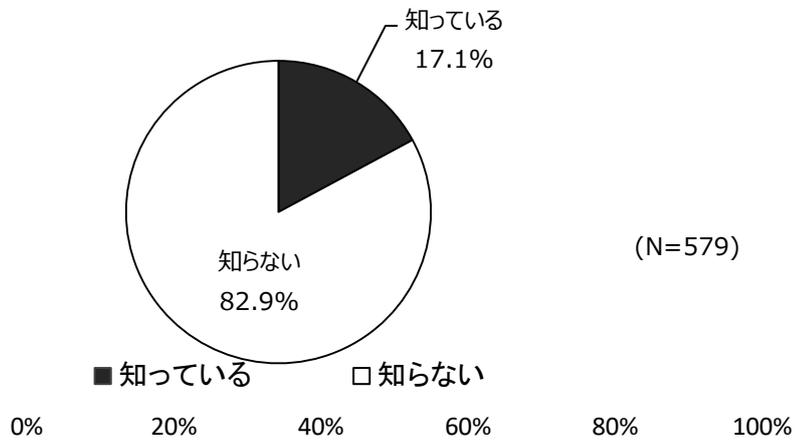
(N=580)



7-6 「やさしい日本語」の認知状況

問36	<p>「やさしい日本語」とは、普通の日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすい日本語のことです。</p> <p>生野区役所では「やさしい日本語」を広めようと取組みを進めています。</p> <p>あなたは、「やさしい日本語」のことを知っていますか。</p>	単一回答
------------	---	------

全体では、「知っている」と回答された方の割合は17.1%、「知らない」は82.9%となりました。性別では、「男性」で「知っている」と回答された方の割合は13.6%、「女性」は19.6%となり、「女性」のほうがより知っている結果となりました。年代別では「知っている」と回答された方の割合は49歳以下で高く、「18～29歳」で最も高く33.3%となりました。一方、50歳以上の各年代では20%未満の低い割合となり、年代間で大きな差異が見られました。居住年数別では、「10年未満」で「知っている」と回答された方の割合は20.3%、「10年以上」で16.1%となり、居住年数が短い方のほうで「やさしい日本語」のことをより知っている傾向が見られました。性別による大きな差異は見られませんでした。

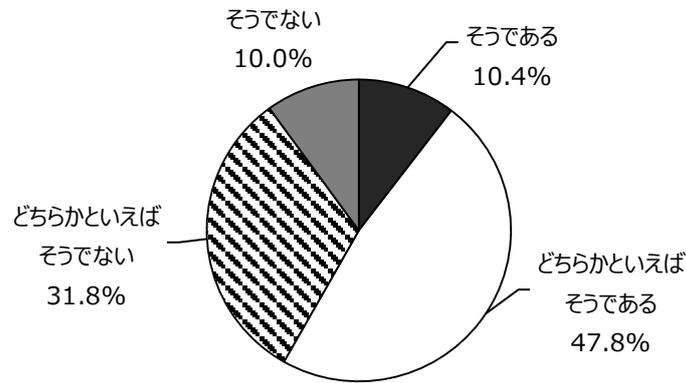


性別	認知状況		
	知っている (%)	知らない (%)	
男(N=236)	13.6	86.4	
女(N=342)	19.6	80.4	
その他(N=1)	100.0	0.0	
年代	18～29歳(N=54)	33.3	66.7
	30～39歳(N=59)	25.4	74.6
	40～49歳(N=72)	23.6	76.4
	50～59歳(N=94)	12.8	87.2
	60～69歳(N=104)	12.5	87.5
	70～79歳(N=118)	11.9	88.1
	80歳以上(N=78)	14.1	85.9
	居住年数	10年未満(N=153)	20.3
10年以上(N=428)		16.1	83.9

7-7 外国人への情報発信に対する配慮の有無について

問37 生野区役所の情報発信が、外国人に対しても配慮されていると感じますか。 単一回答

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうである」でその割合は47.8%となりました。「そうである」を合わせた肯定的意見の割合は58.2%となり、半数以上の方が配慮されていると感じている結果となりました。年代別では、肯定的意見の割合が最も高かった年代は「80歳以上」で70%を超え、また、「30～39歳」では「そうである」が30%近くと高い割合となりました。性別、居住年数別では大きな差異は見られませんでした。



(N=550)

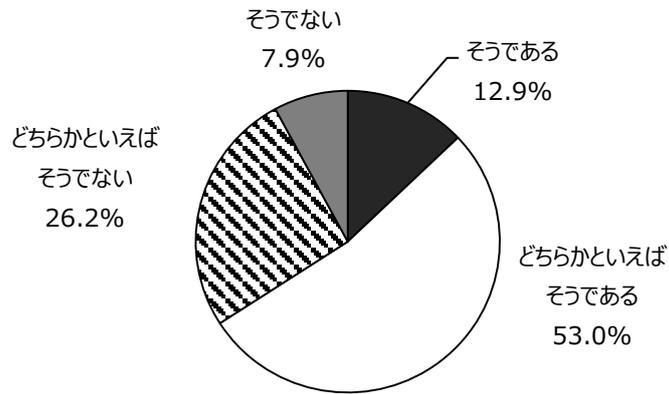
■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
性別	男(N=227)	9.3	42.7	35.7	12.3		
	女(N=322)	11.2	51.2	29.2	8.4		
	その他(N=1)	100.0					
年代	18～29歳(N=54)	11.1	37.0	40.8	11.1		
	30～39歳(N=59)	27.1	32.2	27.1	13.6		
	40～49歳(N=71)	9.9	47.9	33.8	8.4		
	50～59歳(N=92)	1.1	57.6	35.9	5.4		
	60～69歳(N=99)	9.1	42.4	35.4	13.1		
	70～79歳(N=108)	9.3	51.8	25.9	13.0		
	80歳以上(N=68)	11.8	58.8	25.0	4.4		
	居住年数	10年未満(N=147)	9.5	44.9	34.0	11.6	
10年以上(N=405)		10.6	49.1	30.9	9.4		

7-8 広報紙「広報いくの」に対する評価

問38	広報紙「広報いくの」は、区民の皆さんにとって、魅力ある内容になっていると感じますか。	単一回答
------------	--	------

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうである」でその割合は53.0%でした。「そうである」を合わせた肯定的意見の割合は65.9%となり、広報紙「広報いくの」が魅力ある内容になっていることがわかります。性別では、肯定的意見の割合は「男性」で58.2%、「女性」は71.4%となり、女性の方が高い割合を示しました。年代別では、肯定的意見が最も多かった年代は「80歳以上」で79.2%でした。居住年数による大きな差異は見られませんでした。



(N=557)

■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

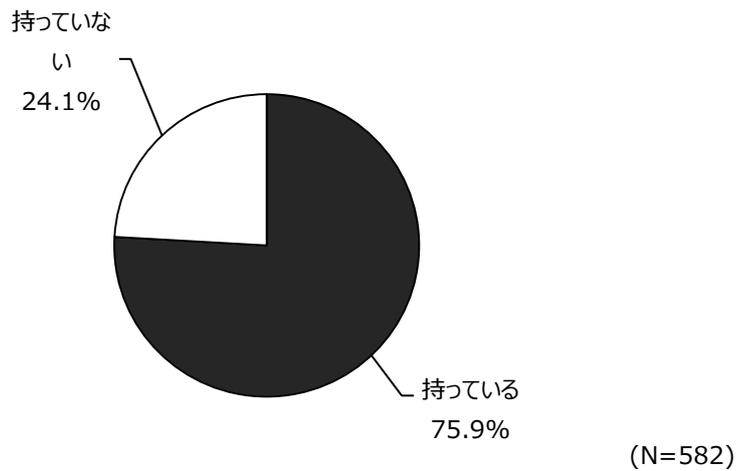
0% 20% 40% 60% 80% 100%

属性	属性名	割合 (%)			
		そうである	どちらかといえばそうである	どちらかといえばそうでない	そうでない
性別	男(N=230)	9.1	49.1	33.1	8.7
	女(N=326)	15.6	55.8	21.2	7.4
	その他(N=1)	100.0			
年代	18～29歳(N=54)	14.8	44.4	31.5	9.3
	30～39歳(N=59)	13.6	50.8	23.7	11.9
	40～49歳(N=71)	11.3	46.5	33.8	8.4
	50～59歳(N=92)	7.6	54.4	31.5	6.5
	60～69歳(N=101)	7.9	51.5	31.7	8.9
	70～79歳(N=108)	19.4	58.3	13.0	9.3
	80歳以上(N=72)	16.7	62.5	19.4	1.4
	居住年数	10年未満(N=151)	15.2	49.7	27.8
10年以上(N=408)		12.0	54.4	25.5	8.1

7-9 スマートフォン保有状況

問39 あなたはスマートフォンをお持ちですか。 単一回答

全体では、「持っている」と回答された方の割合は75.9%、「持っていない」は24.1%となりました。年代別では39歳以下の各年代で「持っている」が100%ですが、40歳以上から年代が上がるに従って割合が低くなり、「80歳以上」では24.4%と最も低く、年代間で大きな差異が見られました。居住年数別では、「10年未満」で「持っている」と回答された方の割合は87.6%、「10年以上」で71.5%となり、居住年数が短い方のほうでよりスマートフォンを持っている傾向が見られました。性別による大きな差異は見られませんでした。

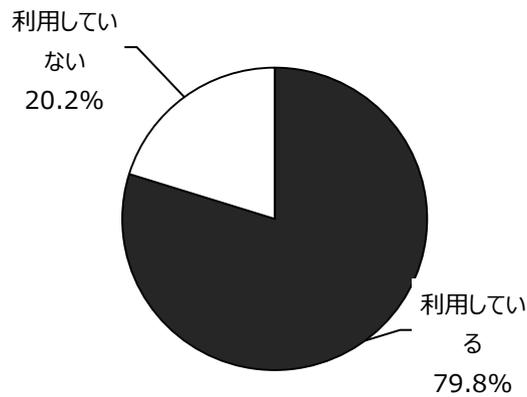


		0%	20%	40%	60%	80%	100%	
性別	男(N=238)	75.6						24.4
	女(N=343)	76.1						23.9
	その他(N=1)	100.0						
年代	18~29歳(N=54)	100.0						
	30~39歳(N=59)	100.0						
	40~49歳(N=74)	95.9						4.1
	50~59歳(N=94)	92.6						7.4
	60~69歳(N=104)	76.9						23.1
	70~79歳(N=119)	58.8						41.2
	80歳以上(N=78)	24.4	75.6					
居住年数	10年未満(N=153)	87.6						12.4
	10年以上(N=431)	71.5						28.5

7-10 スマートフォンでのインターネット利用状況

問40	質問No. 39で「1.持っている」とお答えの方におたずねします。 スマートフォンを使って、インターネットを利用していますか。	単一回答
------------	--	------

全体では、「利用している」と回答された方の割合は79.8%、「利用していない」は20.2%となりました。年代別では49歳以下の各年代で「利用している」が100%近くですが、50歳以上から年代が上がるに従って割合が低くなり、「80歳以上」では26.3%と最も低く、年代間で大きな差異が見られました。居住年数別では、「10年未満」で「使っている」と回答された方の割合は88.0%、「10年以上」で76.3%となり、居住年数が短い方のほうでよりインターネットを利用している傾向が見られました。性別による大きな差異は見られませんでした。



(N=441)

■ 利用している □ 利用していない

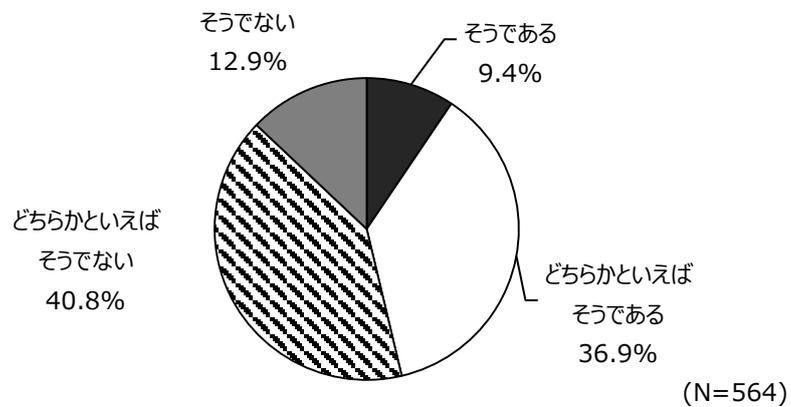
0% 20% 40% 60% 80% 100%

		利用している (%)	利用していない (%)
性別	男(N=180)	81.1	18.9
	女(N=260)	78.8	21.2
	その他(N=1)	100.0	
年代	18～29歳(N=54)	98.1	1.9
	30～39歳(N=59)	100.0	
	40～49歳(N=70)	97.1	2.9
	50～59歳(N=87)	89.7	10.3
	60～69歳(N=80)	72.5	27.5
	70～79歳(N=70)	41.4	58.6
	80歳以上(N=19)	26.3	73.7
	居住年数	10年未満(N=133)	88.0
10年以上(N=308)		76.3	23.7

7-11 住みたいと感じる魅力あるまちかどうかについて

問41	あなたは、様々な方々が、生野のまちを訪れ、住みたいと感じられるような魅力あるまちだと感じますか。	単一回答
------------	--	------

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうでない」でその割合は40.8%でした。「そうでない」を合わせた否定的意見の割合は53.7%となりました。「そうである」と「どちらかといえばそうである」を合わせた肯定的意見の割合は46.3%となり、魅力あるまちだと感じている方は半数を下回る結果となりました。年代別では、肯定的意見の割合が最も高かった年代は「18～29歳」で56.6%となりました。性別、居住年数別では大きな差異は見られませんでした。



■ そうである □ どちらかといえばそうである ■ どちらかといえばそうでない □ そうでない

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
性別	男(N=231)	9.1	39.4	39.4	12.1		
	女(N=332)	9.6	34.9	41.9	13.6		
	その他(N=1)	100.0					
年代	18～29歳(N=53)	15.1	41.5	39.6	3.8		
	30～39歳(N=59)	17.0	37.3	23.7	22.0		
	40～49歳(N=71)	4.2	43.7	42.2	9.9		
	50～59歳(N=92)	4.4	33.7	48.9	13.0		
	60～69歳(N=103)	8.7	28.2	49.5	13.6		
	70～79歳(N=111)	8.1	39.7	36.9	15.3		
	80歳以上(N=75)	12.0	37.3	40.0	10.7		
	居住年数	10年未満(N=152)	10.5	40.1	39.5	9.9	
10年以上(N=414)		8.9	35.5	41.6	14.0		

7-12 住みたいと感じる魅力あるまちだと思ふ理由

問42-1	質問No.41で「1.そうである」「2.どちらかといえばそうである」とお答えの方におたずねします。あなたがなぜ、そのように感じるのか、具体的な理由をご記入ください。	自由記述
--------------	--	------

生野区を住みたいと感じられるような魅力あるまちだと感じる理由について、195名のかたから264件の回答がありました。

主な内容	件数
住みやすい・生活しやすい	54
外国人とうまく共存できている	33
買物が便利・物価が安い	30
人情味がある・人が優しい	24
交通の便がよい	23
慣れ親しんでいる	19
下町・庶民的な雰囲気	10
安全・安心・治安が良い	10
住民同士の交流が多い	9
飲食店が多い	8
病院が近くにある	8
明るい・活気がある	6
古いものと新しいものが共存	5
住環境の整備が進んでいる	4
区役所の対応がよい	4
子育てしやすい	3
なんとなく	3
公園が多い	3
通学しやすい	2
イベントや祭りがある	1
銭湯が多い	1
その他	4
合 計	264

7-13 住みたいと感じる魅力あるまちだと思わない理由

問42-2	質問No.41で「3. どちらかといえばそうでない」「4. そうでない」とお答えの方におたずねします。あなたがなぜ、そのように感じるのか、具体的な理由をご記入ください。	自由記述
--------------	--	------

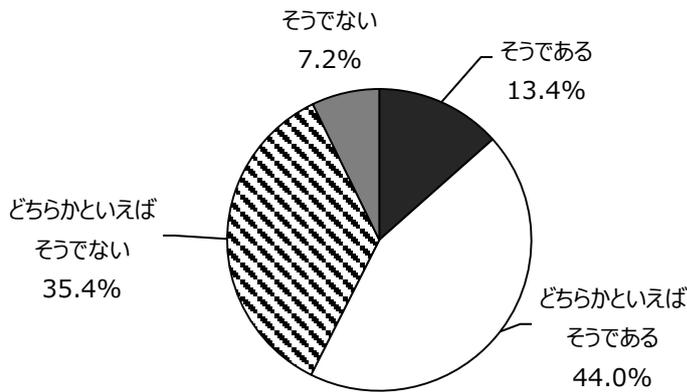
生野区を住みたいと感じられるような魅力あるまちだと感じない理由について、239名のかたから277件の回答がありました。

主な内容	件数
イメージが悪い	36
治安が悪い	32
外国人が多いので不安	28
マナーが悪い・品がない	25
魅力・特徴がない	18
活気がない・空家が多い	18
交通が不便	17
交通マナーが悪い	17
街がきれいではない	14
道路整備が悪い	7
教育に不安	6
住環境がよくない	6
住民の交流がない	5
差別がある	5
区役所の対応が悪い	4
子育てしにくい	4
アピール不足	4
人間関係がよくない	3
なんとなく・わからない	3
緑が少ない	3
年配者が多い	3
防災・防犯に不安	2
住みにくい	2
病院が少ない	1
その他	14
合 計	277

7-14 多彩な魅力あるまちかどうかについて

問43 あなたは、生野区は多彩な魅力のあるまちと感じますか。 単一回答

全体では、最も多かった回答は「どちらかといえばそうである」でその割合は44.0%でした。「そうである」を合わせた肯定的意見の割合は57.4%となり、多彩な魅力あるまちだと感じている方は半数を超える結果となりました。年代別では、肯定的意見の割合が最も高かった年代は「40～49歳」で69.4%となりました。性別、居住年数別では大きな差異は見られませんでした。



(N=559)

■ そうである □ どちらかといえばそうである ▨ どちらかといえばそうでない □ そうでない
0% 20% 40% 60% 80% 100%

属性	性別	年代	居住年数	そうである	どちらかといえばそうである	どちらかといえばそうでない	そうでない
性別	男(N=229)			12.7	46.3	33.6	7.4
	女(N=329)			14.0	42.5	36.5	7.0
	その他(N=1)			0	100.0		
年代		18～29歳(N=53)		22.6	45.3	28.3	3.8
		30～39歳(N=58)		19.0	43.1	25.8	12.1
		40～49歳(N=72)		16.6	52.8	26.4	4.2
		50～59歳(N=91)		9.9	35.2	47.2	7.7
		60～69歳(N=99)		10.1	39.4	43.4	7.1
		70～79歳(N=113)		10.6	47.8	31.9	9.7
		80歳以上(N=73)		11.0	46.6	38.3	4.1
	居住年数	10年未満(N=146)			15.0	43.2	37.0
10年以上(N=415)				12.8	44.1	35.2	7.9